



オンライン RLI コース

**資料集**

# 目次

## パート I

1. ロータリーにおけるリーダーシップ(My Leadership In Rotary) .....	2
2. 私のロータリー世界(My Rotary World) .....	3
3. 倫理 — 職業奉仕(Ethics - Vocational Service) .....	8
4. 財団 I — 私たちの財団 (Our Foundation) .....	10
5. 会員の参加を促す(Engaging Members) .....	15
6. 奉仕プロジェクトを考案する(Creating Service Projects) .....	19

## パート II

1. ロータリーの機会 (Rotary Opportunity) .....	22
2. 効果的なリーダーシップ戦略 (Effective Leadership Strategies) .....	28
3. 会員を勧誘する (Attracting Membership) .....	30
4. チーム作り(Team Building)とクラブコミュニケーション(Club Communication) .....	34
5. ロータリー財団 II 目標とする奉仕 (Targeted Service) .....	37
6. ロータリー米山記念奨学会 .....	44

## パート III

1. 戦略計画とクラブの分析(Strategic Planning & Analysis) .....	55
2. ロータリー財団 III : 国際奉仕(International Service) .....	66
3. 公共イメージと広報 (Public Image & Public Relations) .....	68
4. 強いクラブを創る (Building A Strong Club) .....	71
5. 規定審議会・決議審議会 (The Council on Legislation & Council on Resolutions ) .....	73
6. 変化をもたらす(Making A Difference) .....	75

ロータリー・リーダーシップ研究会は国際ロータリーの公式研修プログラムではありません

# パート I

## 1. ロータリーにおけるリーダーシップ

- 参加型：ほかの人々に参加してもらおうと努める。
- 臨機応変型：状況に応じてリーダーシップのスタイルを変える。
- 取引型：階層（ヒエラルキー）構造と賞罰制度に基づいて指導する。
- 転換型：活力と熱意を分かち合いながら、相手の心をつかみ指導する。
- サーバント型：仕えてもらうより自らが仕える。

## 2 私のロータリー世界

ロータリーって何だろう (1989年) (音楽あり) MP3

作詞：吉原大四郎 (浮羽 RC)

作曲：三浦 広彦

編曲：三浦 國彦 (福岡 RC)

1. ロータリーって何だろう  
みんな知らない道だから  
真実かどうか探してる  
奉仕の為に集まれる  
不思議な集いロータリー
2. ロータリーって何だろう  
みんな知らない道だから  
みんなの為に探してる  
理想を求めて集まれる  
不思議な集いロータリー

以前のロータリーの定義 —— ロータリーとは？

「ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。」

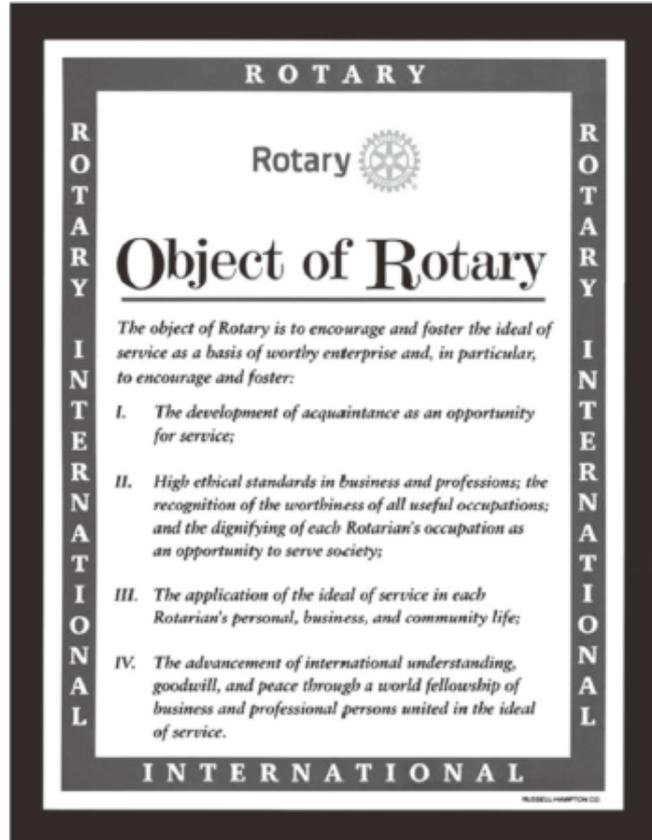
The ABCs of Rotary (ロータリーのいろはより)

クリフォードL. ダクターマン 1992～93年度国際ロータリー会長

最近のロータリーの定義 —— ロータリーとは？

「ロータリーは、会員同士の友愛を通じて生涯にわたる友を作り、国や文化を超えて世界の人々と国際理解を深め友情をはぐくみます。そして、社会の倫理・道徳を高めながら、会員一人ひとりの職業のスキルやリーダーシップを生かし、地域社会や世界の問題に積極的に取り組みます」

## 資料：私のロータリー世界③ ロータリーの目的

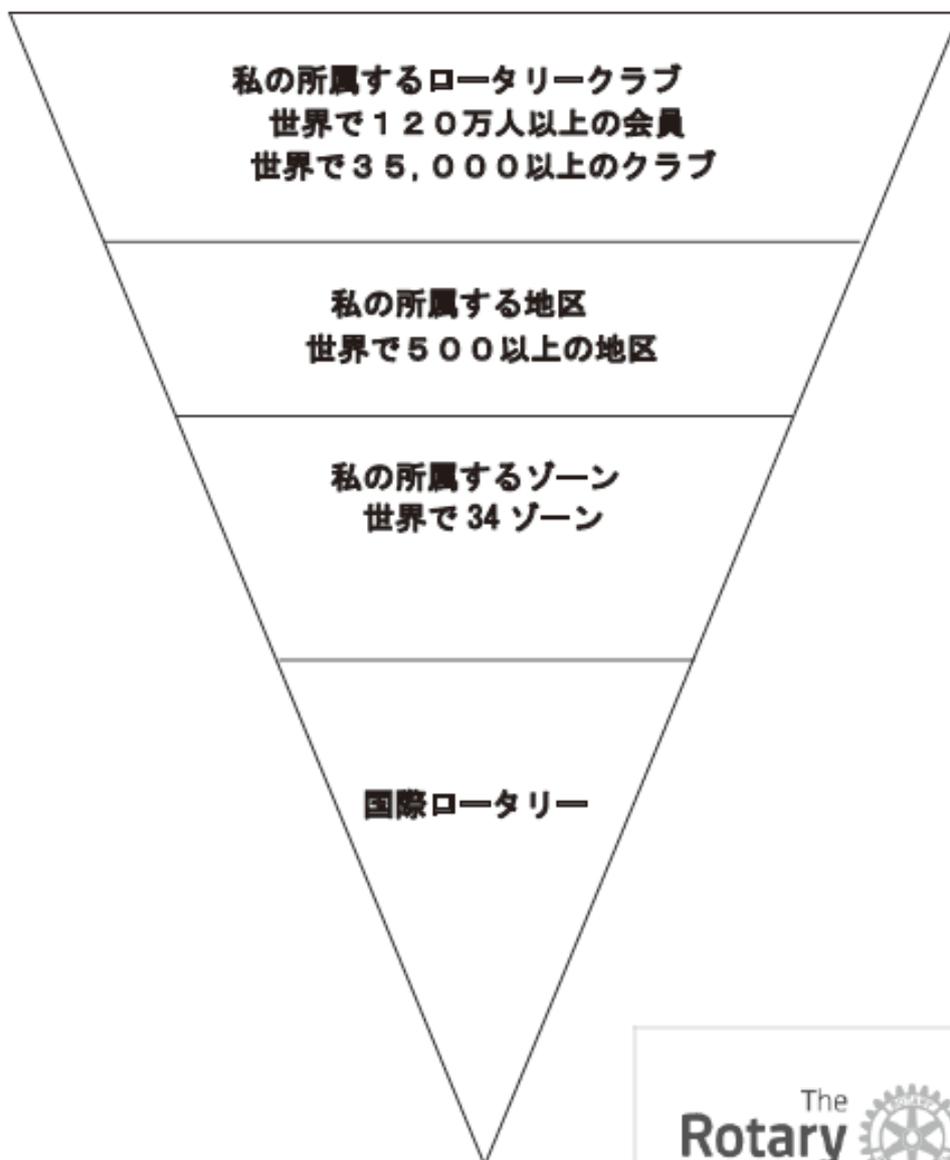


### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。  
具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致した。





## ロータリーのビジョン声明

**私たちは**世界で、地域社会で  
そして自分自身の中で  
**持続可能な良い変化を生むために**  
**人びとが手を取り合って**  
**行動する**世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

## ロータリーの戦略的優先事項と目的

### より大きな インパクトをもたらす

- ポリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

### 参加者の 基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

### 参加者の積極的な かかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

### 適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

## ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦**  
**高潔性**  
**多様性**  
**奉仕**  
**リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



[rotary.org/actionplan](http://rotary.org/actionplan)

### 3. 倫理と職業奉仕

<p><b>ロータリーの目的</b> (The Object of Rotary)</p> <p>ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：</p> <p>第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；</p> <p>第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；</p> <p>第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；</p> <p>第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。</p> <p>「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。</p> <p><b>四つのテスト (The Four-Way Test)</b></p> <p>ロータリーの初期のころから、ロータリアンは彼らが生活の糧としている職業における高い倫理的水準に引き上げることに関心を持ってきました。世界で最も広く印刷され、引用される職業倫理の声明のひとつに四つのテストがあります。それは1932年にロータリアンである、Herbert J Taylor (後のRI 会長) が倒産の危機に直面していた会社を任されたときに、彼によって起草されたものです。</p> <p>実業生活や専門職生活の中で雇用者が実践すべき、この24の単語からなる四つのテストは、販売や製造、広告業においても、またその他、販売者と顧客との全ての関係において指導書となりました。そして企業の生き残りはこの簡単な哲学に帰すると言うことになりました。</p> <p>四つのテストは1943年ロータリーによって採用され、百以上の言語に翻訳され、色々な形で出版されています。それは次のような四つ質問を尋ねています。</p> <p><b>言行はこれに照らしてから</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 真実かどうか</li> <li>2) みんなに公平か</li> <li>3) 好意と友情を深めるか</li> <li>4) みんなのためになるかどうか</li> </ol>	<p><b>五大奉仕 (The five Avenues of Service)</b></p> <p>ロータリーの奉仕部門は全ロータリークラブの活動の指針となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである</li> <li>2) 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる</li> <li>3) 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである</li> <li>4) 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである</li> <li>5) 奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである。</li> </ol> <p><b>ロータリアンの行動規範</b> (Rotarian Code of Conduct)</p> <p>ロータリアンとして、私は以下のように行動する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。</li> <li>2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。</li> <li>3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。</li> <li>4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。</li> </ol>
--	---

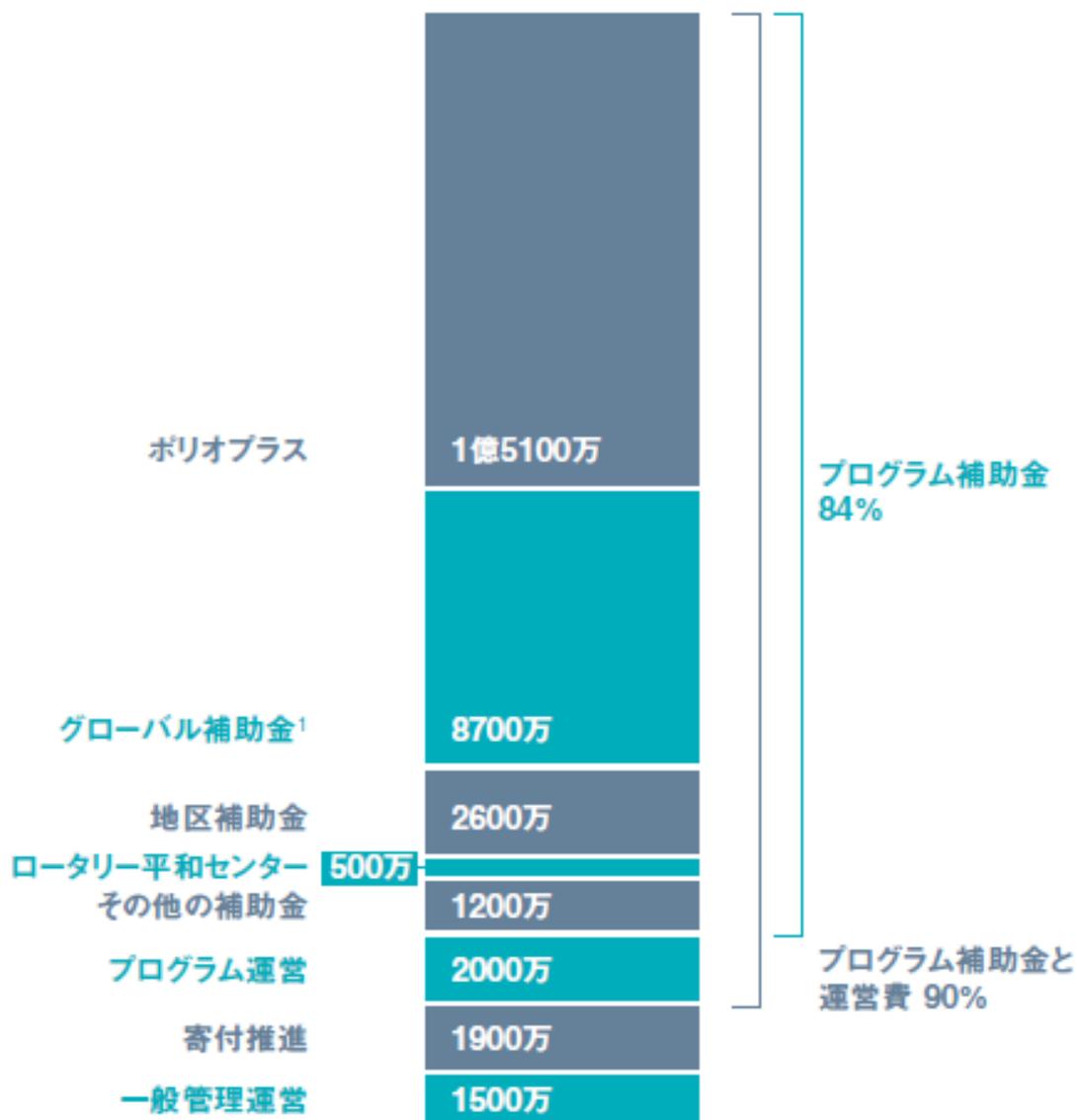
## 職業奉仕のアイデア

1. 職場における高い倫理基準を促進する
  - a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
  - b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
  - c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する
  
2. 職業分類の原則
  - a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
  - b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
  - c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
  - d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
  - e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する
  
3. 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する
  - a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
  - b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
  - c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、“有言実行”を実践する
  - d. 四つのテスト・エッセイコンテストを後援する
  - e. 子供たちのための共同“文字ベースの識字率プログラム”を後援する
  - f. 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する
  - g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する
  
4. 有益な職業の価値を認識し推進する
  - a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
  - b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
  - c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する
  - d. 専門技能の開発を支援する
  - e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
  - f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
  - g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
  - h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める
  
5. あなたの職業におけるボランティア活動をする
  - a. 若い会員を個人指導する
  - b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクト・リンクのデータベースを利用する

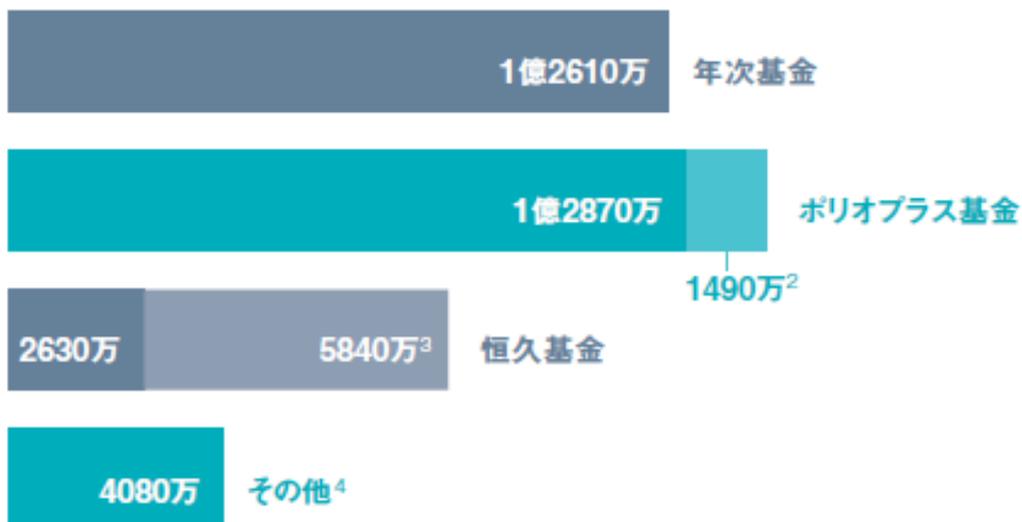
## 4. 財団 I 私たちの財団

TRF 寄付と認証	年次寄付	恒久基金
<p><b>Every Rotarian Every Year (EREY)</b> 1 年度中に、年次基金へ少なくとも 25 ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が 100 ドルに達しているクラブに贈られます。</p>	<p>年次寄付は、資金受理后、TRF の当座預金口座で、3 年後のプログラムに使われます。</p>	<p><b>恒久基金</b>は TRF の貯蓄預金です。恒久的な基金です。 (英語の表記が、Permanent から Endowment に変更) 訳者注</p>
<p><b>100%ポール・ハリス・フェロークラブ</b> すべての会員がポール・ハリスフェロー (PHF) になっているクラブ</p>	<p>「財団の友」会員は毎年、年次寄付に累計 100 ドル以上寄付する人が認証されます。</p>	<p><b>ベネファクター</b>は恒久基金に累計 1000 ドル寄付するか、誓約した人が認証されます。</p>
<p><b>100%ポール・ハリス・ソサイエティクラブ</b> 1 年度中に会員全員が 1000 ドル以上、年次基金、ポリオプラスあるいは承認された財団の補助金に寄付したクラブに贈られます。</p>	<p><b>ポール・ハリス・フェロー (PHF)</b>は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に累計 1000 ドル以上寄付した人が認証されます。</p>	<p><b>遺贈友の会</b>は恒久基金に累計 10,000 ドル寄付するか、あるいは誓約することで認証されます。</p>
	<p><b>ポール・ハリス・ソサイエティ</b>は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に毎年、累計 1000 ドル以上寄付する人が認証されます。</p>	<p><b>ロータリー財団レガシーソサイエティ</b>は、ロータリーの恒久基金に対し、合計で100万ドルの誓約を行った個人またはご夫妻が対象となります。</p>
<p>あなたの支払う RI への会費は TRF に使われることはありません。すべて自由意志の寄付金で成り立っています。</p>	<p><b>ポリオプラス</b>は、ポリオを撲滅するための世界的なキャンペーンのために TRF に寄付される資金を受けるプログラムです。</p>	<p><b>メジャードナー</b>は TFR への寄付額が累計 10,000 ドルを超える時、認証されます。</p>
		<p><b>アーチ・クランフ・ソサイエティ</b>は TRF への寄付額が累計 250,000 ドルを超える時、認証されます。</p>

## 2018-19年度の支出総額：3億3500万ドル（単位：ドル）



## 2018-19年度の寄付総額：3億9520万ドル（単位：ドル）



1 返金その他調整後

2 ポリオプラスへの繰入

3 恒久基金への新規誓約の総額

4 グローバル補助金への現金拠出、使途推奨冠名指定寄付、冠名指定寄付への現金寄付を含む

## 統計のまとめ

寄付概要	2018-19年度	累計
年次基金	1億2610万ドル	28億ドル
恒久基金	2630万ドル	3億7450万ドル
ポリオプラス基金	1億2870万ドル	16億ドル
その他*	4080万ドル	2億3530万ドル
<b>寄付総額</b>	<b>3億2190万ドル</b>	<b>50億ドル</b>
恒久基金への 新規誓約の総額	5840万ドル	8億2890万ドル
ポリオプラスへの繰入**	1490万ドル	-
<b>寄付総額</b>	<b>3億9520万ドル</b>	<b>-</b>
<b>プログラム補助金と 運営費</b>	<b>3億140万ドル</b>	<b>1947年以来: 45億7000万ドル</b>

\*「その他」にはグローバル補助金、冠名指定寄付、使途推奨冠名指定寄付が含まれる。

\*\* ポリオプラスへの地区財団活動資金 (DDF) の寄贈とそれに伴う国際財団活動資金 (WF) からの上乗せ金、提携クレジットカードのロイヤリティ、ポリオプラスへの使途推奨冠名指定寄付を含む。

## 重点分野

グローバル補助金より資金が出されるすべてのプロジェクトや奨学金、そして職業研修チームは次の重点分野の少なくとも 1 つ以上にその目的を目指して努力しなければなりません。:

### 1. 平和構築と紛争予防



### 2. 疾病予防と治療



### 3. 水と衛生

### 4. 母子の健康



### 5. 基本的教育と識字率向上

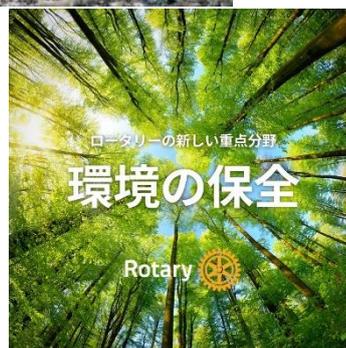
### 6. 地域社会の経済発展



rural village in Timor-Leste where Integrated Mission in Timor-Leste.

### 7. 環境の保全

2020年6月「環境の保全」  
supporting the environment が  
新しい重点分野になりました。



## 5. 会員の参加を促す

### 参加を促す方法：価値を伝えるーロータリアンの退会防止！

<p><b>ペアーを組む</b></p>  <p>クラブのすべての職業分類を再検討し、新会員を経験のある会員とペアーを組ませるために、新会員を新会員職業分類委員会に配置します。ペ어링はクラブ例会で発表されます。所定の例会の間、二人は一緒に席に座ります。少なくとも毎月。毎月のディスカッションの話題は例会で発表されます。たとえば、クラブの歴史、過去のクラブ・プロジェクト、職業的に共通する話題、興味あるメークアップ、新しい社会奉仕プロジェクトのアイデアなどです。</p>	<p><b>人生の一分間</b></p>  <p>新会員は一週間ごとのスケジュールが決まります。仕事あるいは関係した奉仕の経験や提供する製品などについての概要を、クラブ例会で一分間、皆の前で話をします。話は「台本なし」であってははいけませんし、「アドリブもなし」です。新会員の職業のリンクや参照先と共に毎週のクラブプログラムやクラブのウェブサイトにて要約をまとめ、知らせます。</p>
<p><b>ウェブに接続</b></p>  <p>クラブのすべてのロータリアンの名前が個人や会社の事業所の名称や会社のウェブサイトとともに、クラブのウェブサイトに掲載されるべきです。 (自主的に、そして許可を得て掲載) ロータリアンは個人や会社のウェブサイトにロータリーの HP との連携をとり、クラブウェブサイトとリンクをすべきです。</p>	<p><b>RLI 集団</b></p>  <p>新会員はクラブで会費を負担し、近くの便利で、一緒に通える RLI にグループで参加させるべきです。そのグループは例会でグループとしての報告をし、変革のための 3 つの提案やクラブの新しい奉仕活動、あるいは海外での奉仕の活動を提唱しなければなりません。RLI の HP を参照下さい。 <a href="http://www.rotaryleadershipinstitute.org">www.rotaryleadershipinstitute.org</a></p>
<p><b>パーティータイム</b></p>  <p>” 会って話をする ” 社交的な情報交換の会合のために、月に一回、ロータリーではない場所と時間に会う組織をクラブを作る。安い費用とし、クラブはその費用を負担するか、あるいはロータリアンのその都度現金払いで賄う。その交流は、多彩な入場券や会場、” 隠れたロータリアン ”、あるいは必要ならその他の戦法を使うことで促進されます。</p>	<p><b>学校支援</b></p>  <p>新会員は小学校や中学校の先生とパートナーとなり、近くの学校で、実地の低コストあるいは無料の奉仕プロジェクトを行います。最初のステップは、学校の管理者側や全職員のニーズの評価です。クラブ全員が招待されることになり、新会員がその先頭に立ちます。</p>
<p><b>”フラッシュモブ”プロジェクト</b></p> <p>新会員に最大 2 時間の間、単独あるいは複数のクラブが関わり主導している実地の社会奉仕プロジェクトの委員会の任務を担当させる。ビデオや写真で記録する。例会で結果を発表する。</p>	<p><b>職業経験の共有</b></p>  <p>新会員を、単独あるいは複数のクラブが関わり主権する”就職フェア”の委員会の仕事を担当させる。地元の中学校、高校、短大での”キャリアデイ”や”ジョブシヤドウィング”のイベント。</p>
<p><b>インタアクトクラブに拘わる</b></p>  <p>中学校で、現在 12 歳以上の青少年が対象となっている、学校でのインタアクト活動から始める。新会員は率先し、学校後援者と一緒に活動し、インタアクトの例会に出席し、インタアクトクラブに対するロータリアンの後援者として奉仕する。</p>	<p><b>楽しい委員会</b></p>  <p>その名の通り。大抵は新会員が配置される。</p>



# 奉仕と友情の 輪を広げよう

ロータリーを体験し 可能性を発見しよう

# 会員満足度調査



## 会員満足度アンケート

クラブでの日ごろの経験に関する本アンケートへのご協力をお願いいたします。ご回答は、クラブをより良くするための参考とさせていただきます。正しい答え/間違った答えはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

1. 本クラブの会員であることにどのくらい満足していますか。

- 満足している
- ある程度満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- 満足していない

2. 本クラブの会員、例会、雰囲気について、各項目につき該当するものに印を付けてください。

	そう 思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう 思わない
例会は時間を費やす価値があると思う	<input type="checkbox"/>				
クラブは、新会員がすぐに打ち解けられるよう配慮している	<input type="checkbox"/>				
会員は互いへの思いやりをもっている	<input type="checkbox"/>				
クラブは、地元地域の職業/人口構成を反映している	<input type="checkbox"/>				

## 会員維持のための10のポイント

1. 会員サービス委員会を設置する
2. クラブの会員維持の歴史及び会員維持率を調査測定する
3. 入会前のオリエンテーションプログラムを準備
4. 挨拶をする—職務を割り当てる—会員に紹介する
5. メンターを選任し、教育プログラムを開発する
6. 新会員の歓迎会を行う
7. 最初の一年間、新会員の活動を記録する
8. 一年後、新会員の活動を評価してあげ、新会員から感想を聞く
9. 新会員が活躍する機会を確保する
10. ネットワークを構築し、会員の職業上の発展の機会を提供する
11. 退会の危険な兆候を注目し、的確な対策を講じる
12. 革新的であれ — 我々がクラブ会員であり続ける理由を強調する

## 6. 奉仕プロジェクトを創造する

### 奉仕プロジェクトの代替案

#### 奉仕プロジェクト A

ロータリアンと地域社会のリーダーは、地元地域社会に 10 代の若者のためのリクリエーション施設や活動がないことを憂慮していました。何もすることもなく、ぶらぶらする場所もなく、10 代の若者たちはショッピングモールや街の広場に集まっており、時々トラブルに巻き込まれたり、年配の人や他の 10 代の若者に嫌がらせをしていました。

ロータリアンたちは市長を訪ねましたが、市長は、10 代の若者のためにもっとリクリエーション施設や活動が必要だが、町の予算からは若者のためのセンターのための、資金を提供できないことを認めました。町には、ある目的のために寄付するか、使用することができる建設用地があると市長は述べました。また、空き家となってる 2 部屋の学校もありました。ただ、10 代の若者が使用するためには、ことによると修理が必要があるかもしれません。つまり、それはもう何年間も使われておらず、あまり良い状態ではありません。

#### 奉仕プロジェクト B

あなたのクラブの会員は、可能性なプロジェクトについて地域の厚生福利部門の責任者と話をしました。そこで、彼女は、自分の家の前まで、5、6 歩を歩けないために、家での生活を大きく制限されている高齢の夫婦のことを話しました。また、彼らは寝室まで階段を上がれず、しばしばソファーや床にまで寝てしまうこともありました。厚生福祉部門の責任者は、何とか、ロータリーにその夫婦を支援してもらえないかと尋ねました。

#### 奉仕プロジェクト C

あなたのクラブの会員は、生徒にとっての重要な課題は何かを学ぶために、町の小学校で校長、先生、指導カウンセラーと話し合いました。残念なことに、多くの問題がありますが、教育者たちは、最も重要な問題は 3 年生のある者たちは読解力が著しく劣っており、また全く読むことができない者も何名かいることが最も大きな問題であると信じています。あなたのロータリークラブはこの学校に対して何ができるでしょうか、またすべきでしょうか？もし、行うとするなら、何をしますか？

## プロジェクトの流れ（ライフサイクル）

### 計画・準備

プロジェクトを実施する地域の人びととも協力し、持続可能な成果をもたらすプロジェクトを計画します。ロータリークラブ・セントラルを利用して、奉仕活動の目標を設定し、目標達成に向けた進捗を記録することをお勧めします。

### リソースの収集

アイデア応援サイト（[ideas.rotary.org](https://ideas.rotary.org)）のウェブサイトを利用して、プロジェクトに必要なボランティアやパートナー、資金や物資といったリソースを募ることができます。リソースの収集でサポートが必要な場合は、奉仕プロジェクトに関するフォーラムグループを活用するのも一案です。

### プロジェクトの実施

計画とリソースの収集が完了したら、いよいよプロジェクトの実施です。実施状況や新しいニーズを知らせる際にも、奉仕プロジェクトに関するフォーラムグループの利用が便利です。

### 評価と広報

プロジェクトが完了したら、その成果を評価し、ロータリーショーケースで広く紹介しましょう。また、ロータリークラブ・セントラルで入力した目標に対し、その結果を入力することもお忘れなく。

## 奉仕プロジェクトについての質問

1. ロータリークラブは何か支援することができますか？
2. もしそうだとしたら、ロータリアンはその支援のためにどんな奉仕の実践ができるでしょうか？
3. どれくらい資金は必要でしょうか？  
資金募集は？
4. プロジェクトはどのように計画されますか？  
何が必要ですか？
5. プロジェクトはクラブの良い広報となりますか？
6. 会員はプロジェクトに「夢中になる」事ができますか？
7. これは単年度のプロジェクトですか、あるいは継続プロジェクトですか？
8. 他の地域社会のリソースが何か利用できますか？  
あるいは他の組織を巻き込むべきですか？
9. プロジェクトを前進させるために必要な手順は何でしょうか？

# パートⅡ

## 1. ロータリーの機会



## 国際ロータリーの使命

**国際ロータリーの使命**は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである

### Mission Statement (MISSION OF ROTARY INTERNATIONAL)

We provide service to others, promote integrity, and advance world understanding, goodwill, and peace through our fellowship of business, professional, and community leaders. (November 2009 Mtg., Bd. Dec. 42)

**Interact**   
*Rotary Sponsored Club*

**Rotaract**   
*Rotary Club Partner*

**Rotary**   
Community Corps



**Rotary**   
Youth Exchange

Rotary  | RYLA



**Rotary** 

Inter-Country Committees  
Comités Inter-Pays

## ロータリー親睦活動一覧表

最新のロータリー親睦活動はRIウェブサイトをご参照ください。

Amateur Radio (アマチュア無線)	Go (囲碁)	Rotary Global History (ロータリー世界史)
Antique Automobiles (アンティーク自動車)	Golf (ゴルフ)	Rotary Heritage and History (ロータリー歴史と伝統の会)
Authors and Writers (作家と著者)	Home Exchange (住まい交換)	Rotary Means Business(ロータリーと ビジネス)
Beer ビール	Honorary Consuls (名誉領事)	Rotary on Stamps (ロータリーの切手収集)
Bird Watching (バードウォッチング)	Horseback Riding (乗馬)	Scouting (スカウト)
Bowling (ボーリング)	Internet (インターネット)	Scuba Diving (スキューバダイビング)
Canoeing (カヌー)	Italian Culture (イタリア文化)	Singles (シングルス)
Caravanning (キャラバン式旅行)	Jazz (ジャズ)	Skiing (スキー)
Carnival, Parades & Festivals (カニバル、パレード、祭典)	Latin Culture (ラテン文化)	Social Networking (ソーシャル・ネットワーキング)
Chess (チェス)	Lawyers (弁護士)	Tennis (テニス)
Computer Users (コンピュータ・ユーザー)	Literacy Providers (識字向上推進者)	Total Quality Management (総合品質 管理)
Cooking (料理)	Magicians (手品師)	Travel and Hosting (旅行と歓待)
Convention Goers (大会参加者)	Magna Graecia (マグナグラエシア)	Wellness and Fitness (健康とフィットネス)
Cricket (クリケット愛好家)	Marathon Running (マラソン・ランナー)	Wine (ワイン)
Crusing(クルージング)	Motorcycling (バイク愛好家)	Yachting (ヨット)
Curling (カーリング)	Music (音楽)	
Cycling (サイクリング)	Old and Rare Books (希少古本)	
Doctors (医師)	Past District Governor (パストガバナー)	
Doll Lovers (人形愛好家)	Photographers (写真)	
E-Clubs (Eクラブ)	Police and Law Enforcement (警察関係)	
Editors and Publishers (編集者・出版者)	Pre-Columbian Civilizations (コロンブス到来以前の 明)	
Environment (環境)	Quilters and Fiber Artists (針および織物 手芸家)	
Esperanto (エスペラント語)	Railroads (鉄道)	
Fishing (釣り)	Recreational Vehicles (キャビン・カー)	
Flying (飛行)		
Geocaching(宝探し)		

# ロータリアン行動グループ

(現在のロータリアン行動グループについては下記RIウェブサイトを参照ください)  
<https://www.rotary.org/myrotary/ja/take-action/empower-leaders/join-rotarian-action-group>

Alzheimer's/Dementia (アルツハイマー/痴呆症)	<a href="http://adrag.org">http://adrag.org</a>
Blindness Prevention (失明予防)	<a href="http://www.rag4bp.org">http://www.rag4bp.org</a>
Blood Donation (献血)	<a href="http://www.ourblooddrive.org">http://www.ourblooddrive.org</a>
Child Slavery (児童奴隷)	<a href="http://roisight.org/cs/">http://roisight.org/cs/</a>
Dental Volunteers (歯科ボランティア)	<a href="http://www.ragdvs.com">http://www.ragdvs.com</a>
Diabetes (糖尿病)	<a href="http://www.ragdiabetes.org">http://www.ragdiabetes.org</a>
Disaster Assistance (災害支援)	<a href="http://www.dna-rag.com">http://www.dna-rag.com</a>
Endangered Species (絶滅危惧種)	<a href="http://www.endangeredrag.org">http://www.endangeredrag.org</a>
Family Health & AIDS Prevention (家族の健康とエイズ予防)	<a href="http://www.rfha.org">http://www.rfha.org</a>
Food and Plant Solutions (食物栽培の手法)	<a href="http://www.foodplantsolutions.podbean.com">http://www.foodplantsolutions.podbean.com</a>
Health Education and Wellness (衛生教育と健康)	<a href="http://www.rffa.org">http://www.rffa.org</a>
Hearing (聴力)	<a href="http://www.ifrahl.org">http://www.ifrahl.org</a>
Hunger and Malnutrition (飢餓・栄養失調)	<a href="http://www.alleviatehunger.org">http://www.alleviatehunger.org</a>
Literacy (識字)	<a href="http://www.litrag.net">http://www.litrag.net</a>
Malaria (マラリア)	<a href="http://www.remarag.org">http://www.remarag.org</a>
Microfinance and Community Development (マイクロファイナンスと地域社会の発展)	<a href="http://ragm.org">http://ragm.org</a>
Multiple Sclerosis (多発性硬化症)	<a href="http://www.rotary-rfmsa.org">http://www.rotary-rfmsa.org</a>
Peace (平和)	<a href="http://www.rotarianactiongroupforpeace.org">http://www.rotarianactiongroupforpeace.org</a>
Polio Survivors and Associates	<a href="http://www.rotarypoliosurvivors.com">http://www.rotarypoliosurvivors.com</a>
(元ポリオ患者)	
Population Growth and Sustainable Development (人口増大と持続可能な開発)	<a href="http://www.rifpd.org">http://www.rifpd.org</a>
Preconception Care (妊娠前ケア)	<a href="http://www.raghphc.org">http://www.raghphc.org</a>
Water and Sanitation (水と衛生)	<a href="http://www.startwithwater.org">http://www.startwithwater.org</a>

# ロータリアン行動グループ

「ロータリアン行動グループ」は、特定の奉仕分野に関する専門知識と熱意を持ったロータリアンとその家族、ローターアクターによって組織されています。各グループは、ロータリークラブと地区が地域社会の発展や人道的奉仕のプロジェクトを計画し、実施する上での支援を提供しています。



## ロータリアン行動グループのしくみ

- グループ独自の規定、会費、管理体制を持ち、国際ロータリーとは独立して運営されます。
- ロータリアン行動グループのメンバーとなれるのは、ロータリアンとその家族、および、国際ロータリーまたはロータリー財団のプログラムの参加者／元参加者です。
- 国際ロータリーが定めた標準細則を採択し、ロータリーの方針に従って運営されなければなりません。
- それぞれに専門の分野で、奉仕プロジェクトを行うクラブや地区に協力します。
- クラブや地区が、奉仕プロジェクトにおける資金やリソースの確保を助けることができます。



## ロータリアン行動グループに参加するメリット

- グループの参加者は、クラブ、地区、国を超えて、同じ志を抱くロータリアンと協力しながら意義ある奉仕活動に参加することができます。
- ロータリークラブや地区は、行動グループとの協力を通じて、奉仕プロジェクトの計画や実施に関する専門的なサポートを得られます。



行動する: [www.rotary.org/actiongroups](http://www.rotary.org/actiongroups)

## ロータリアン行動グループ

特定の専攻分野に関心のある方、また専門知識をお持ちの方は、それぞれのロータリアン行動グループのウェブサイトの詳細をご覧ください。



エイズと家族の健康	<a href="http://www.rfha.org">www.rfha.org</a>
アルツハイマーと認知症	<a href="http://aadr.org/">http://aadr.org/</a>
失明予防	<a href="http://www.rag4kp.org">www.rag4kp.org</a>
献血	<a href="http://www.ourblooddrive.org">www.ourblooddrive.org</a>
児童労働虐待	<a href="http://www.racsrag.org">www.racsrag.org</a>
歯科	<a href="http://www.ragd.com">www.ragd.com</a>
糖尿病	<a href="http://www.ragdiabetes.org">www.ragdiabetes.org</a>
災害支援	<a href="http://www.dna-rag.com">www.dna-rag.com</a>
絶滅危惧種	<a href="http://www.endangeredrag.org">www.endangeredrag.org</a>
食用植物の栽培	<a href="http://www.foodplantsolutions.org">www.foodplantsolutions.org</a>
保健教育と健康	<a href="http://www.hewrag.org">www.hewrag.org</a>
聴覚	<a href="http://www.ifrahl.org">www.ifrahl.org</a>
飢餓と栄養失調	<a href="http://www.alleviatehunger.org">www.alleviatehunger.org</a>
識字	<a href="http://www.litrag.org">www.litrag.org</a>
マラリア	<a href="http://www.remarag.org">www.remarag.org</a>
小口融資と地域発展	<a href="http://www.ragm.org">www.ragm.org</a>
多発性硬化症	<a href="http://www.rotary-rfmsa.org">www.rotary-rfmsa.org</a>
平和	<a href="http://www.rotarianactiongroupforpeace.org">www.rotarianactiongroupforpeace.org</a>
ポリオ経験者	<a href="http://www.rotarypoliosurvivors.com">www.rotarypoliosurvivors.com</a>
人口と開発	<a href="http://www.rifpd.org">www.rifpd.org</a>
妊娠前のケア	<a href="http://www.ragphc.org">www.ragphc.org</a>
水と衛生	<a href="http://www.wasrag.org">www.wasrag.org</a>

### 新しいグループを結成するには？

関心のある専攻分野の行動グループが存在せず、新しいグループを結成したいとお考えの場合は、結成に関する詳しい情報をロータリー職員にお問い合わせください（Eメール [actiongroups@rotary.org](mailto:actiongroups@rotary.org)）。すべてのグループはRI理事会の承認を受ける必要があります。

### ロータリアン行動グループの活動例

- 人口と開発に関するロータリアン行動グループは、ドイツ、オーストリア、ナイジェリアのロータリークラブと協力し、ナイジェリアの農村地域にある病院で、新生児と母親の死亡率を減らすプロジェクトを実施しました。
- エイズと家族の健康のためのロータリアン行動グループは、毎年アメリカで保健イベントを開催し、多くの住民を対象にHIV検査とカウンセリングも行っています。
- 小口融資と地域発展のためのロータリアン行動グループは、ロータリークラブや地区と、小口融資金融機関を結びつけ、貧しい人々が収入を得るための仕事や活動をできるよう支援しています。

### リソース

- ロータリーの重点分野ガイド  
[www.rotary.org/myrotary/ja/document/589](http://www.rotary.org/myrotary/ja/document/589)
- ロータリアン行動グループ一覧  
[www.rotary.org/myrotary/en/document/714](http://www.rotary.org/myrotary/en/document/714)
- ロータリアン行動グループ年次報告  
[www.rotary.org/myrotary/en/document/713](http://www.rotary.org/myrotary/en/document/713)
- 活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための手引き  
[www.rotary.org/myrotary/ja/document/577](http://www.rotary.org/myrotary/ja/document/577)
- 地域調査の方法  
[www.rotary.org/myrotary/ja/document/578](http://www.rotary.org/myrotary/ja/document/578)

### お問い合わせ

[actiongroups@rotary.org](mailto:actiongroups@rotary.org)

JA-(114)

## 2. 効果的なリーダーシップ戦略

### 効果的なリーダーシップ戦略シナリオ

#### シナリオ1

ロータリークラブの副会長 マルビン・モントローズ (Marvine Montrose) はクラブの25名の会員に、美術工芸展を開催することを提案しています。最近の記憶では、その町にそのような展示会はありませんでした。彼は、その作品を展示して、作品を即売する目的で、その地域で手工芸をする人を招待したいと思っています。彼はまた、画家にも同じような事をする目的で、招待したいと思っています。

彼は出展者に、ディスプレイ・テーブルの料金を請求しようと思えばできます。

また、お金を稼ぐために、クラブ会員がソーダ水を買ったり、プレッツェル※ (※ねじ巻き形で塩味のビスケット) を販売することもできるでしょう。

展示会の場所は、町の中心地にある町営の公園を予定していました。そこは基本的に草の生えた原っぱです。すべての会員にそのイベントにお手伝いをしてもらう必要がありました。1500名ほどの町では、クラブは今までそのような大きなイベントはしたことがありませんでした。

マルビンはクラブ委員会は「詳細」を詰めることができるだろうと言っています。

問題は何でしょうか？計画を立案し、グループでどのような結論になったかを議論します。どうしたら彼らの計画に承諾がえられるのか、そして、どうしたらそれがクラブによって実施されるかを議論します。

#### シナリオ2

ミルトン・クロッシング (Milton Crossing) ロータリークラブはメンバーの中に数名の活動的な会員がいます。しかし、ほとんどの会員は、無関心です。彼らは昼食を食べに来るだけで、しばしば卓話プログラムが始まる前に退席し、他に何も活動はしません。

会員数は33名。3年前の62名から減少しています。

2、3の活動的な会員はクラブを維持しようとしていますが、彼らもクラブ活動にもう疲れてきている。

Myron 会長は理事会のメンバーと会談し、理事会はいくつかの問題をリストアップしました。

- (1) 例会でいつも一緒に座り、他の会員を無視するエリート主義者がいる。彼らと一緒に座りたいと思う人はすっかり暗然たる気持ちになってしまいます。
- (2) 不活発な会員の何名かは大風呂敷であるが、何かするように頼まれると、途端に消え失せてしまいます。
- (3) ある会員はもう何カ月もの間、例会に出てきません。しかし、クラブは、もし出席をうるさく催促すると、退会するのではと恐れています。
- (4) ある会員は大きな声でこう発言します。『私たちはもうこれ以上の会員は必要ない。私たちは現在、楽しい親しいグループだ。これ以上の他の会員が入会するとそれが乱されます。』
- (5) 二人の会員が新しい会員をスポンサーするように頼まれた時、彼らは次のように言い返しました。『私たちは質の良い会員のみを求めています。とても用心深くなければなりません。』
- (6) 会長は、「私は委員会のメンバーを埋めることに苦労しています。というのは、ほとんどの人が仕事が忙しくて、参加できないと言うからです」と発言しました。問題は何でしょうか？計画を立案し、グループでどのような結論になったかを議論します。どうしたら彼らの計画の承諾が得られるのか、そして、どうしたらそれがクラブによって実施されるかを議論します。

## 合意（コンセンサスの）形成

### 合意（コンセンサスの）形成

コンセンサスを形成することは、特に、違った観点を持っている人たちの間では、全員のニーズを満足させる解決を見つけようとする行動です。:それは妥協や強制による放棄を意味するものではありません。他人を合意（コンセンサス）に導くことは、結果的に、実行可能で持続可能な決定になります。

#### 話のポイント

- ・ コンセンサスを定義し、あなたが他人と一緒にもたらさねばならない“時間の物語”を共有します。
- ・ 問題をより良い解決へと導くことができ、そして、すべての当事者が彼らの意見を表明することが許される、“開かれた意見の不一致”の利点を説明します。
- ・ たとえば、全員にプロジェクトの所有者意識を感じてもらおうような、そして新しい解決策を発見するよう、合意形成の利点を議論します。
- ・ 合意形成のプロセスの概要：
  1. それぞれの当事者が自分の立場から、望むことをリストアップする。
  2. それぞれの人にとって何が重大な事か、重大な事でないかをもう一度よく吟味する。
  3. 新しい解決策をブレインストーミングする。
  4. これらの解決策の成果を議論する。
  5. 重大なニーズを満たすように解決策や他の決定について手直しをする。

#### 議論のための質問

あなたの職業でコンセンサスはなぜ必要なのですか？ロータリークラブではどうでしょうか？

コンセンサスは妥協の結果ではないことを、どのようにして確認しますか？

関係する全員に、どのようにして満足させますか？

#### 提案された行動

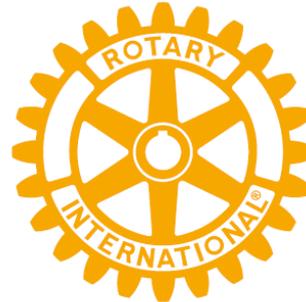
**グループ討議：**参加者を小さなグループに分けて、ケーススタディーを勉強します。

違った観点のグループ会員を割り当てて、一人の参加者がモデレーターとなり、必ず合意を形成するようにします。

**個々の作業：**参加者に合意形成に参加しなければならない時間を考慮するように依頼します。彼らが参加したそのプロセスをどのように考えるのか、また、その結果にどのように満足したでしょうか。

### 3. 会員を勧誘する

## 実践 リーダーシップ



時代が変化するにつれ、職場やボランティア活動で必要とされるスキルも変わっていくものです。そんなスキルをクラブで学べる機会があったらうれしいと思いませんか？

ロータリーの「実践リーダーシップ」は、クラブや仕事で役立つリーダーシップスキルをさまざまな角度から取り上げた研修用ガイドです。クラブでの研修やワークショップにお役立てください。



#### 会員の参加を促す

研修を企画・運営したり、司会や講師役を務めたり、受講者として参加するなど、会員主体の研修を実施することで、会員のスキルが磨かれます。

身につけたスキルや知識を地域社会で実践すれば、会員が地元で活躍できる場がもっと広がるでしょう。

#### 推進用リソース

カスタマイズ可能な推進用チラシをブランドリソースセンターからダウンロードできます。クラブでのリーダーシップ研修の機会を地元の人びとに紹介する際にご利用ください。

クラブのパンフレットを推進用チラシと一緒に使うと効果的です。



#### 地元の社会人も参加できる

このような研修は、地元の人びとにロータリーを直に体験してもらうチャンスとなります。以下のような人にも参加してもらうとよいでしょう。

- + 若い職業人
- + ローターアクター
- + ローター学友
- + 同僚
- + 会員の家族や友人



#### クラブの研修会を立ち上げる

「実践リーダーシップ」のガイドをMy ROTARYからダウンロードして利用すれば、クラブでも簡単にリーダーシップ研修ができます。

ガイドには、カスタマイズ可能な以下のカリキュラムが含まれています：

- コミュニケーション
- リーダーシップのスタイル
- メンタリング（個人指導）
- 時間の管理
- 目標の設定
- ロータリーの価値観の実践
- コンセンサスの構築
- チームワーク
- プロフェッショナルなイメージ
- 革新性（イノベーション）

会員のスキル向上、ロータリーの推進、クラブの強化のために、「実践リーダーシップ」をぜひ活用ください。



[www.rotary.org/myrotary/ja](http://www.rotary.org/myrotary/ja)

250A-JA—(1216)

## 会員を惹き付けるための必要知識

- 『会員を勧誘する』ためには、ロータリークラブは元気があり、地域社会でよく認知されていること、つまり将来会員となる可能性の人にとって魅力的であることが必要です。
- ロータリークラブの会員になるためには、会員の推薦とクラブの承認が必要です。
- ロータリークラブは国際ロータリーと呼ばれる組織の会員であり、会員資格に関して、RI の認証条件や RI 細則などに従わなければならない。(変更がなければ)
- ロータリークラブは自らの会員を自由に選ぶことが出来ます。しかし、会員資格に関する規定やロータリーの方針に従わなければなりません。
- 2016年の規定審議会で、『ロータリーの審議会』は会員を増強するために最も効果が出る方法をクラブが自由に決定できるようになる変化を承認しました。それらの変化は次のような点です：
  - クラブは例会開催日時を自由に変更できる。
  - クラブは実際に顔を合わせる例会でも、オンラインの例会でも選択することが出来る。
  - 1ヶ月に最低二回以上の例会を開催すれば、クラブはいつでも例会をとりやめることができる。
  - クラブは奉仕活動やその他のクラブの催しを例会と見なすことができる。
  - クラブは会員資格に柔軟性を選択できる。
- かつて RI 定款に規定された会員資格の6つの基準が廃止され、簡潔な要件となった。つまり、職業上や地域社会でよい評判を受けており、地域社会において奉仕する意欲のある成人となった。
- ロータリーは、ロータリー会員をより身近で、手が届くような存在にすることも含めて、若い人をロータリーに導くことを目標に定めた『新世代』の方針を継続している。
- 1989年以来、女性がロータリーに入会することが認められています。2019年現在、女性会員の割合は世界のロータリアンの23%未満です。

# クラブ会員増強委員会



## 会員増強 委員長の仕事

会員増強委員長の役割は、新会員の勧誘と既存会員の維持のための行動計画を立て、実行することです。「[クラブを成功に導くリーダーシップ会員増強委員会編](#)」には会員増強委員会と委員長の仕事が詳しく説明されています。

責務	
すべての委員会に共通	会員増強委員会
地区研修・協議会に出席する。	新会員勧誘の方法を会員に紹介し、会員維持策を実践する。
会長エレクトと協力して委員の人事と研修を行う。	会員の職業分類を調べる。
必要に応じて小委員会を設ける(紹介会員迅速者、会員の積極的参加、新会員オリエンテーション、メンタリングなど)。	現在の例会、プロジェクト、その他の活動を見直し、新会員にとって魅力的なクラブであるかどうかを評価する。
定期的な委員会会合を開き、活動を計画する。	会員の満足度を高めるための行動計画を立てる。
クラブ目標を支える委員会目標を立て、目標に向けた委員会の活動状況を随時確認する。	会員増強と会員維持の成果を調べる。
委員会予算を管理する。	必要に応じて、地区内で新クラブのスポンサー(親クラブ)となる。
クラブのほかの委員会と協力する。複数クラブでの合同活動において地区委員会と協力する。	
委員会の活動状況について、会長、理事会、クラブ全体に報告する。	
そのほかクラブが委員会に割り当てている役割を担う。	

# 新会員を推薦しよう



新会員は、クラブに新しい考え方やアイデアをもたらし、ネットワークを広げ、クラブに活気を与えてくれる存在です。どこの地域社会にも優れた会員候補者が必ずいるはず。肝心なのは、そのような人たちを探し出すことです。会員候補者にロータリーを紹介するために、以下のヒントを参考にしてください。



## 自分にとってのロータリーの良さを伝える

- ④ ロータリーの会員だからこそ味わえる経験
  - 同じ関心をもつ仲間と交流できる
  - ボランティア活動を通じて地域に貢献できる
  - 海外の会員と親交を深められる
- ④ 職業人としての学びと成長の機会
  - ビジネス仲間と知り合い、職業人のネットワークを広げる
  - 職業のスキルと知識を磨く
- ④ ソーシャルメディアでロータリーの活動の動画や写真を共有し、ネットワークを拡大
- ④ ロータリーの襟ピンを身につけて会話のきっかけに



## クラブやロータリーの情報を共有する

- ④ ロータリーへの関心を示した人にはクラブのウェブサイトやRotary.orgを紹介
  - ④ クラブの最近の活動やイベントを紹介するクラブのパンフレット
  - ④ 例会または会員候補者を対象とした説明会をクラブで開催
  - ④ 友人、家族、同僚と一緒にクラブの奉仕活動やイベントに参加
- 入会への関心を示した人には、会員に期待されること（会費など）を事前に説明しましょう



## 新会員を推薦する

入会候補者が見つかったら、クラブが定めている新会員推薦の手続きに沿って推薦しましょう

### ウェブサイトで

新会員推薦の手続きについては「[手続要覧](#)」をご参照ください

クラブのパンフレット作成には、ロータリーのブランドリソースセンターにあるテンプレートをご利用ください

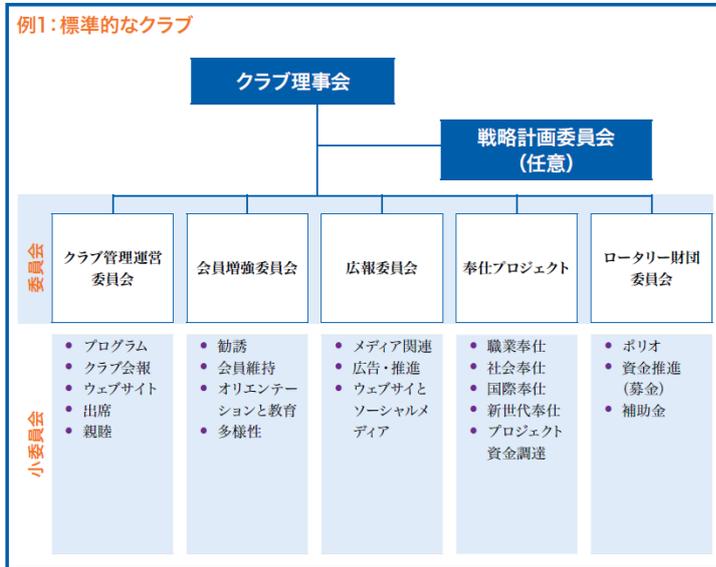
新会員を迎え入れるための資料やツールは[www.rotary.org/ja/membership](http://www.rotary.org/ja/membership)をご覧ください

## 4. チーム作りとクラブコミュニケーション

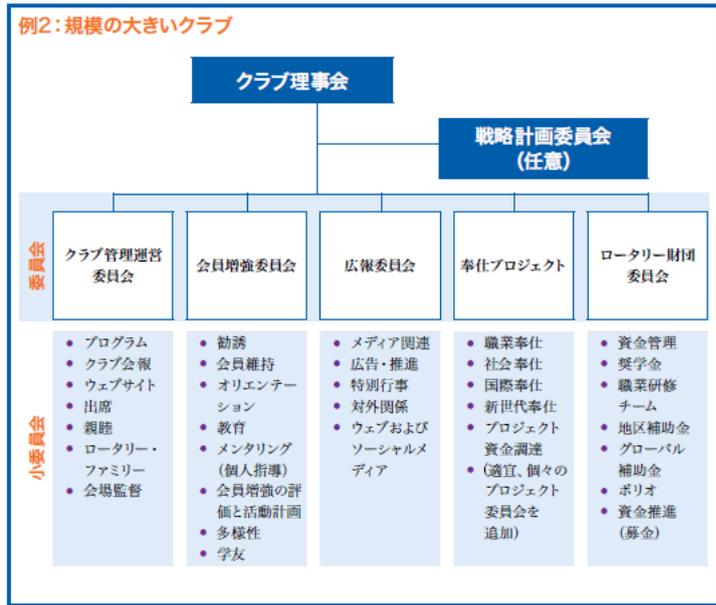
### クラブ委員会構成例

5つの委員会が推奨されており、各クラブは、独自の関心や活動に応じて、ほかの委員会や小委員会を追加、あるいは削除することができます。適切な小委員会を判断する上でアドバイスや情報が必要な場合は、ガバナー補佐またはガバナーに相談してください。

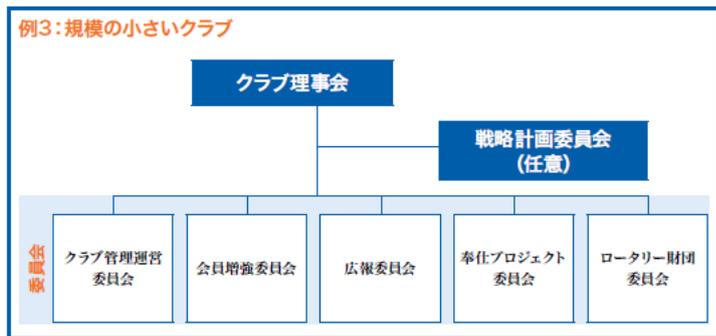
例1:標準的なクラブ



例2:規模の大きいクラブ



例3:規模の小さいクラブ



# 元気なクラブづくりのために

## 「元気」の秘訣をご紹介します

### ビデオ会議

仕事や私用で出張中、子育て・介護中の会員が、自宅や出張先からインターネットを利用して、例会、理事会、協議会にビデオ参加できるようにしています。これによって、出席率が上がるだけでなく、マイクを通じて意見発言もできるため、参加への積極性が向上しました。おかげで、会員一人ひとりがクラブ運営に携わっているという意識が高まっています。

ビデオ会議の導入は、会員の退会防止に加え、多忙な入会希望者にとって例会参加の選択肢が広がるので、会員増強の有効な手段ともなっています。今後はパソコンに不慣れな会員もビデオ会議に参加できるようにするためのオリエンテーションを行うなど、積極的な利用を勧め、参加率をさらに上げていきます。

### 柔軟なクラブ運営

事務局をおかないことで、会員が事務的業務をすることによってロータリーの知識を深めたり、事務所や事務局員にかかる経費の大幅な削減につなげています。

例会では食事をとらない形式を用いているため、例会後に有志による親睦食事がよく企画開催され、異文化交流の雰囲気を感じることが出来ます。

### 独自の活動で公共イメージアップ

クラブの特色を生かした奉仕活動は、ロコミだけでなく、地元紙・メディアにも取り上げられ、公共イメージ向上につながっています。現在、国連ユニタールとの活動に参加しており、今年度

(2017-18年度)初めてグローバル補助金を活用して、米国のクラブと一緒に広島原爆を生き延びた被爆樹木を世界に植樹するプロジェクトを実施しています。

### 会員ネットワークの活用

ロータリーファミリーや友人の紹介が多いのもこのクラブの特色です。会員の家族、友人、大学の後輩などを奉仕活動に誘って、ロータリーの活動理念をともに学び、体験し、それが入会につながっています。日本にいるとなかなか体験できない活動を、ロータリーを通じて体験でき、世界中に仲間ができることを大いに謳歌できます。会員出身国の学友会活動の活性化も、奉仕活動の一環として取り組んでいます。

学友が多いクラブの強みは、会員が入会前からロータリーの活動に参加した経験をもっていることです。特に米山奨学生は、「米山学友」としての誇りを胸に、民間大使として日本と母国との懸け橋として、さまざまな分野で活躍しています。このような会員の個性こそがクラブの財産だと強く思います。

### リーダーシップの育成

米山学友が日本社会で道を拓き、幹部職として活躍できるような人材として育つことができるよう、RYLAプログラムなどをヒントにした企画にも取り組んでいます。会員には独立して起業した人も多く、海外のビジネス事情について情報交換をするなど、職業奉仕にも役立っています。



## 元気なクラブとなるためのステップ

あなたのクラブでは、会員が積極的に参加し、実りあるプロジェクトを実施し、新しいアイデアを試していますか？楽しく、活気に満ちていますか？

以下のアイデアを参考にして、会員の積極性と地域の人びとの関心を引き出し、入会を促すためのプランを立てましょう。

### クラブの3～5年後の姿を思い描く

- 年に1度、クラブのビジョンについて話し合う。クラブの健康チェックを使ってクラブの強みと改善点を探る。
- 戦略計画立案ガイドを使って長期目標を立てる。

### 年次目標を立て、ロータリークラブ・セントラルに入力する

- クラブが得意とする活動や分野を見つけ、その長所をさらに伸ばす。
- 月1回、目標に向けた進捗状況を各委員会に伝える。

### 会員が積極的に参加でき、情報豊かな例会とする

- クラブの良い点、改善点を探るために会員満足度調査を実施する。調査の結果を基に、今後の実行項目を決める。
- 従来型例会、オンライン例会、奉仕プロジェクト、親睦の集まりなど、さまざまな例会形式を取り入れる。

### クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る

- 例会、クラブのウェブサイト、ソーシャルメディアで情報を共有する。
- 定期的に会員の声を聞く機会を設ける。
- ブランドリソースセンターから入手できるテンプレートを活用し、クラブのパンフレットと会報をつくる。

### 後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る

- 継続性を図るため、次年度以降のリーダーも任命する。各委員会には現委員長のほか、次期委員長と元委員長も含める。
- 次期役員のために「OJT（オンザジョブトレーニング）」を行う。各役員の責務内容を文書にまとめる。

### クラブの運営方法を反映させて、細則を独自に修正する

- 会員とともにクラブ細則を毎年見直す。
- 推奨ロータリークラブ細則のテンプレートに手を加え、クラブの新しい手続きや運営方法が反映されるようにする。

### 会員同士の交流を深める

- 「新会員オリエンテーション：ロータリーでの第一歩を踏み出してもらうために」を参考にする。
- 毎回の例会で違う会員と同居するようにする。

### 会員が心から関心をもてる活動に参加できるようにする

- 会員の関心を調べるアンケートを実施し、その結果を基にプロジェクトや活動を計画したり、会員が満足できる例会を企画する。
- 新会員の関心を調べ、各自に合った役割をクラブで担当してもらうことで、入会後早い時期から新会員の参加を促す。

### ロータリーのリーダーとなる人材を育てる

- クラブの研修リーダーまたは研修委員会を任命し、研修プランの立案と実施を担当してもらう。
- 「実践リーダーシップ」の研修を実施し、会員のリーダーシップスキルを磨く。

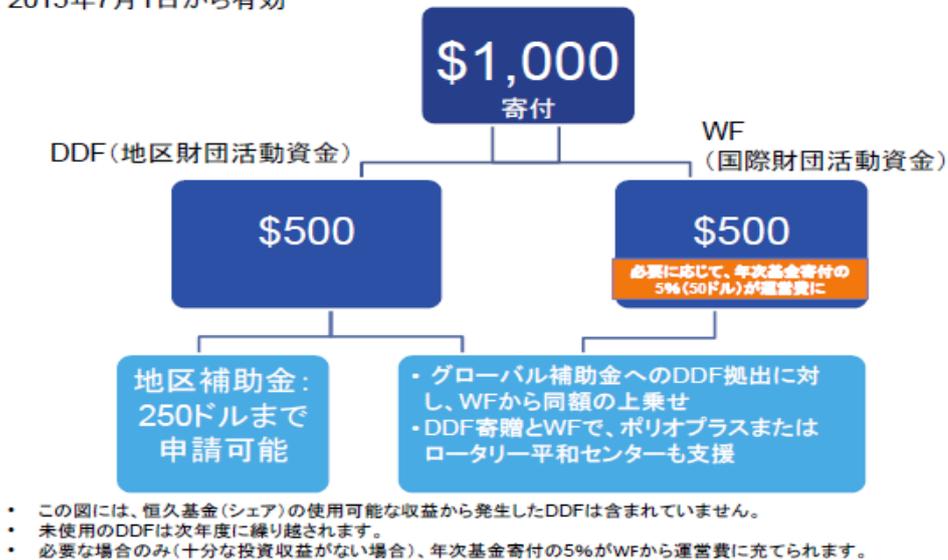
### クラブ運営に必要な委員会を設置する

- 小規模クラブ：委員会の活動を統合する方法を検討する。
- 大規模クラブ：全会員が参加できるよう、追加の委員会を設ける。

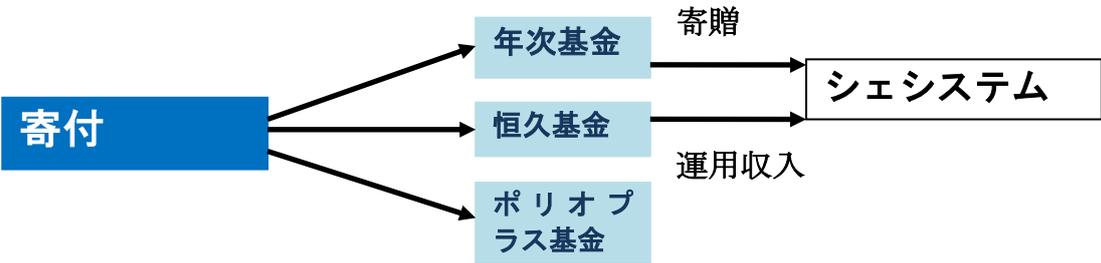
## 5. ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕

<b>財団補助金</b>	
<b>地区補助金</b>	<b>グローバル補助金</b>
<p>あなたの地域や海外の地域において小規模で短期的な活動をするための資金。 各地区はこの補助金を利用して行う活動を選ぶことができます。</p>	<p>六つの重点分野における持続可能且つ測定可能な、大規模で国際的な活動を支援します。 (補助金を必要とする) 地域のニーズに応える、国際的なパートナーシップからの補助金。</p>
<p>調査や検証のための旅行や災害復興支援を含む人道的プロジェクト； すなわち、任意の研究範囲あるいは研究期間の奨学金、職業研修チームや研究グループ交換。</p>	<p>ホストとスポンサーの2ヶ国のクラブが必要です。 奨学金、人道的プロジェクト及び職業研修チーム。</p>

**シェアシステム**  
2015年7月1日から有効



**基金寄付**



詳細：シェアシステムはどのように機能しているのでしょうか。年次基金は3年間投資されます。この3年間に資金は地区の資金と国際的な資金に50対50に分けられます。この基金の地区の部分は、『地区財団活動資金』(DDF)と呼ばれます。地区補助金を通じて、地区はクラブと地区のプロジェクトのために、そのDDFの50%までを使うことができます。残りのDDFは、グローバル補助金やポリオプラス、ロータリー平和センター、あるいは、他地区への寄付として使われます。

もし、DDFが支給された年度に使われなければ、地区の残高に累積され、その後は、グローバル補助金にしか利用できません。国際財団活動資金寄付は、グローバル補助金とのマッチングに使われます。そして、以前はパッケージグラントの資金供給のためにも使われました。

＊  
国際財団活動基金はDDFとは1対1でマッチングされ、現金とは0.5：1となります。地区補助金は、どのような額でもかまいませんが、グローバル補助金は3万ドル以上でなければなりません。2015年7月1日からは資金モデルに数々の変更が生じますが、これらの変更はDDFには

影響を及ぼしません。これらの変更の下では、財団運営費や運営準備金のために、国際財団活動資金(WF)は、年次寄付の5%、グローバル補助金への資金給付のための現金拠出の5%、そして一定企業からの寄付の10%が削減されます。ただし、余剰が出る場合は、その余剰金は、毎年、恒久基金(WF)へ回されます。

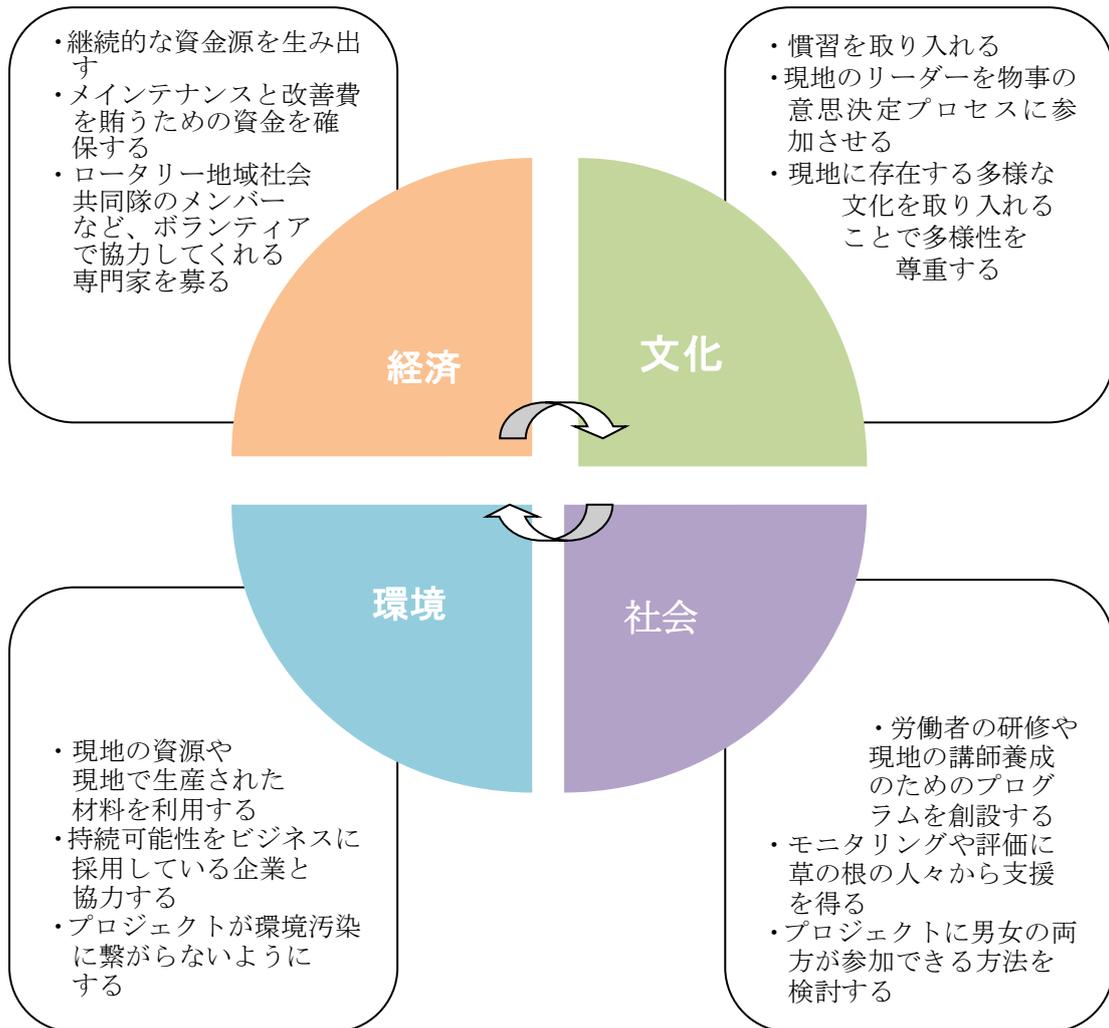


- 重点分野：基本的教育と識字率向上 9月
- 重点分野：地域社会の経済発展 10月
- 重点分野：疾病予防と治療月間 12月
- 重点分野：平和構築と紛争予防月間 2月
- 重点分野：水と衛生月間 3月
- 重点分野：母子の健康月間 4月
- 重点分野：環境の保全 (2020年6月理事会決定)

## 持続可能性とは何か？

持続可能性という言葉はしばしば、『環境にやさしい』という意味で用いられます。しかし、環境問題は持続可能性の単なる一面に過ぎません。経済、文化、そして社会的要因も同様に重要です。これらの 4 つの分野すべてにおいて持続可能性に取り組めば、人道的プロジェクトを実施した地域社会の利益を長期的なものにする良い機会となります。各分野で持続可能性をプロジェクトに採用する方法を、以下にいくつかご紹介します。

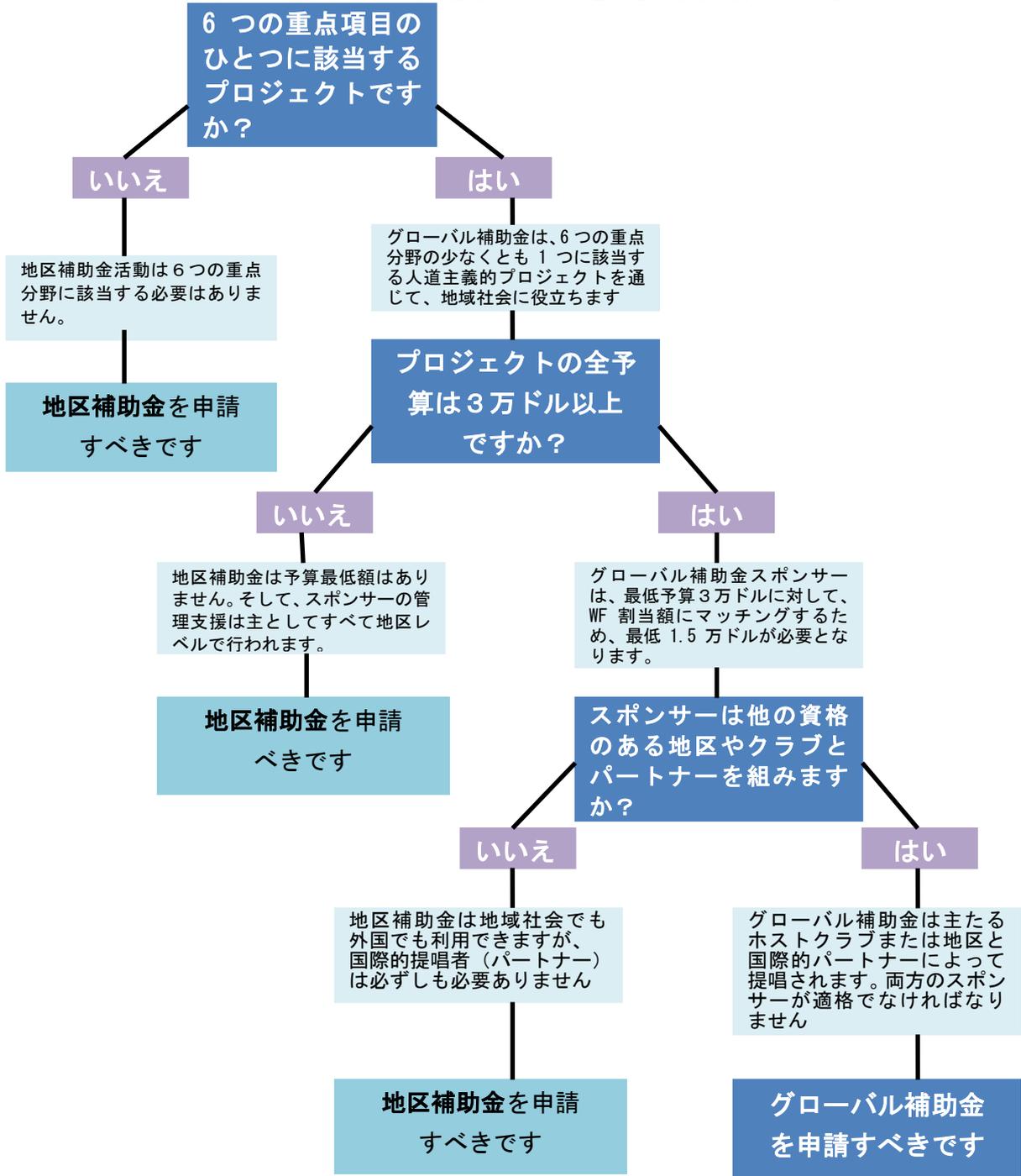
(The Rotarian 2012 年 2 月)



## 補助金モデルフローチャート

### 人道的プロジェクトの補助金のタイプを決定する

地区/クラブは人道的プロジェクトに関心があります。次の質問は、ロータリアンのスポンサー（援助提供者）が、グローバル補助金に申請するのか、地区補助金にするかを決定する時に役立ちます。



参考：TRF 研修ワークブック 2013年1月17-19 サンディエゴ CA USA

## 挿入資料 TS-5 : 目標とする奉仕事例研究

### 事例研究 A

ジョンとメリーは言葉の通じない新しい国に住むことになりました。彼らは地域社会に溶け込むことは難しいと感じています。彼らは地元の学校に通いますが、個人的な語学研修のための材料（リソース）は限られています。彼らの両親は母国語しか話せないことが、家族全体の孤立感を増しています。

これはひとつの家族の例ですが、地域社会においては同じような問題を持つ家族が多くあります。ロータリークラブは地元のすべての学校で必要としている[二国語辞書](#)を提供することを決定いたしました。5 学年の学校で 300 名の生徒がいることが分かりました。辞書は 1 冊 5 ドルです。

次の問題について小グループで議論を行います。:

- どのタイプのロータリー財団補助金を使用されるでしょうか？その理由は？
- その補助金は持続可能ですか？ その理由は？
- 重点目標に該当したプロジェクトですか？ どの重点目標に該当していますか？

それぞれのグループは、これらの質問について自分たちの考えた答えやその理由を説明し、グループ全体への報告とします。

### 事例研究 B

フッ素症の影響に苦しんでいるインドの 2500 万人の中で、ウッタル・プラデーシュ州のパタリ村に住む住人は、飲料水中の高レベルフッ素が原因で、回復不能の状況にあります。

痛みを伴うフッ素中毒症の結果は、奇形、靭帯や腱の石灰化、骨硬化症（異常な骨密度）が引き起こされます。歯への影響は、斑紋とエナメル質の侵食です。フッ素は歯を腐らせ、骨を破壊する力があります。あなたの地区はインドの地区と協力して、ロータリー財団の補助金プロジェクトを利用して、パタリ村の 60 家族に対して濾過器を提供したいと考えています。

また、この 40,000 ドルのプロジェクトは、ウッタル・プラデーシュ州の 8 つの学校の約 2,300 名の生徒たちに、トイレ、安全な飲み水、そして衛生研修も提供します。

世界保健機構は、世界の疾病のうち約 10 分の 1 は水の供給、衛生設備、保健衛生、水資源の管理を改善することで防ぐことができると推定しています。インドの村が示すように、問題解決には、それぞれの地域社会のニーズを評価することを含む、目標と絞った取り組みが必要となります。

次の問題を小さなグループで議論します。:

- どのタイプのロータリー財団補助金を使用されるでしょうか？その理由は？
- その補助金は持続可能ですか？ その理由は？
- 重点目標に該当したプロジェクトですか？ どの重点目標に該当していますか？

それぞれのグループは、これらの質問について自分たちの考えた答えやその理由を説明し、グループ全体への報告とします。

## ロータリー財団7つの重点分野

私たちは地域社会や世界で最も大きな影響を与えるために目標となる特別な根拠を確認しました。同時に、私たちは、それぞれの地域社会が独自のニーズや懸案事項を持っていることも理解しました。グローバル補助金や他のリソースを通じて、私たちは各クラブが下記の分野における奉仕活動に焦点を当てる事を支援します。

### 平和の促進

今日、6500万人の人々が、武力紛争または迫害によって現在故郷を追われています。いくつかの優れた大学との関係により、ロータリー平和フェローは技能を磨き、平和への努力を強化し、紛争を予防し仲裁するために地域のリーダーを研修し、紛争によって影響を受けた地域での長期間の平和構築を支援します。私たちはロータリー平和センターに毎年、最高100人までの平和フェロースhip（奨学金）を授与しています。

### 疾病との戦い

毎年1億人以上の人々は、医療費のために貧困に追いやられています。私たちは、開発途上国における低コストで無料の医療に向けて改善、拡充することを志しています。私たちの会員はポリオ、エイズ、マラリアなどの主要疾患の拡大を防止するために、地元社会の人々を教育し、動員しています。私たちの多くのプロジェクトは、医療研修整備を、労働者が生活している場所に必ず設置するようにしています。

### きれいな水の提供

25億人以上の人々は適切な衛生設備を利用することができません。少なくとも毎日3000人の子供が安全でない水による下痢性疾患で亡くなっています。私たちのプロジェクトは、持続可能な水と衛生システムを開発・維持する能力を地域社会に与え、そして水と衛生に関する研究を支援することです。

### 母子の健康

少なくとも700万人の5歳以下の子供が毎年、栄養不良、貧しい医療、および不適切な衛生で亡くなっています。この数値を下げるために、私たちは赤ちゃんに対する予防接種や抗生物質を提供し、基礎的医療サービス状況を改善し、母子のために研修を受けた医療供給者を支援しています。私たちのプロジェクトは、地域社会に医療研修プログラムを自分のものにする権限を与えることで、持続可能性を補償することです。

### 教育支援

世界で67百万の子供達は教育を受けていません。そして15歳以上の7億7500万人以上の人たちは読み書きが出来ません。私たちの目標は、基礎的教育と識字率向上を支援し、教育における性的な不平等を低下させ、大人の識字率を高めるために、地域社会の能力を高めることです。

### 地域経済の発展

約14億人の労働者は一日1.25ドル以下で暮らしています。私たちは経済と地域社会の発展を促進し、若い人も年老いた人も、きちんとした、生産的な仕事に就ける機会を開発するプロジェクトを実施しています。私たちはまた、発展途上国において地域の起業家や地域のリーダー、特に女性を支援しています。

### 環境の保全 (supporting the environment) 新しい重点分野に

## 6. 米山記念奨学事業

(「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」参照下さい)



### 米山奨学事業の概要

- 日本のロータリー**独自の事業**  
(日本全国34地区の合同活動)
- 日本で学ぶ**外国人留学生**の支援  
(公益財団法人を設立し運営)
- **世話クラブ・カウンセラー制度**  
で交流を重視

## 事業のはじまり

- 1946年 米山梅吉氏逝去
- 1949年 日本のロータリーが国際ロータリーへ復帰
- 1952年 東京R Cが事業構想  
米山基金 “平和日本”を世界へ  
(日本の友人を増やし 平和を  
実践する人材を育てる)
- 1957年 日本全国の組織へ
- 1967年 財団法人設立



## 国際ロータリーと米山

- 2002** ロータリー研究会のプログラムに
- 2004** R I 理事会で米山記念奨学事業が賞賛
- 2007** ロータリーの多地区合同活動手続きが完了
- 2014** 国際ロータリーが学友の定義拡大、米山学友も「**ロータリーの学友**」に
- 2016** ソウル国際大会で初の分科会開催

# 米山奨学金 と 奨学生

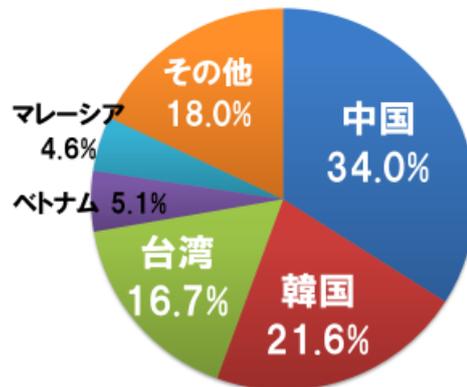
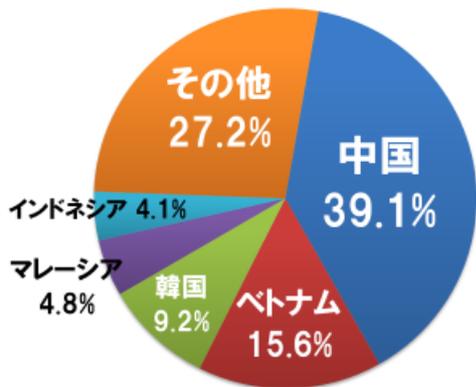
## 国内最大級の奨学生数

2019  
学年度 **868人**

新規638人 / 継続230人

累計**21,023人**

129の国と地域



(2019年7月現在)

## 奨学生数の決定と選考

### 採用基準（全国統一）

- ・ 勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材
- ・ 家庭状況、経済状況は評価対象外



## 当地区の米山奨学生

2019学年度： **21**人

2020学年度： **21**人予定

### 【出身国・地域】

中国、○○、○○、○○



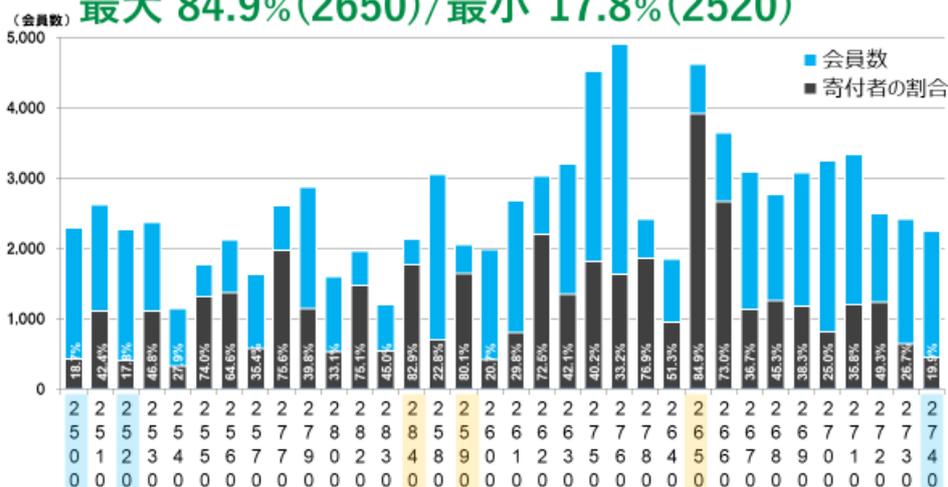


## 寄付実績（個人平均）

	当地区	全国平均
個人平均 寄付額	円	15,828円
-普通寄付金	円	4,828円
-特別寄付金	円	11,000円

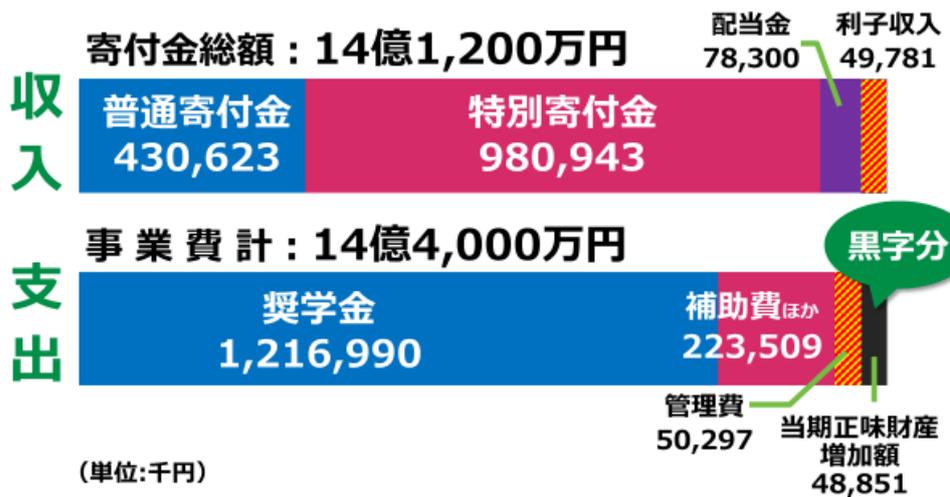
## 寄付実績（特別寄付者割合）

- 全国平均 46.9% 当地区  %  
最大 84.9%(2650)/最小 17.8%(2520)



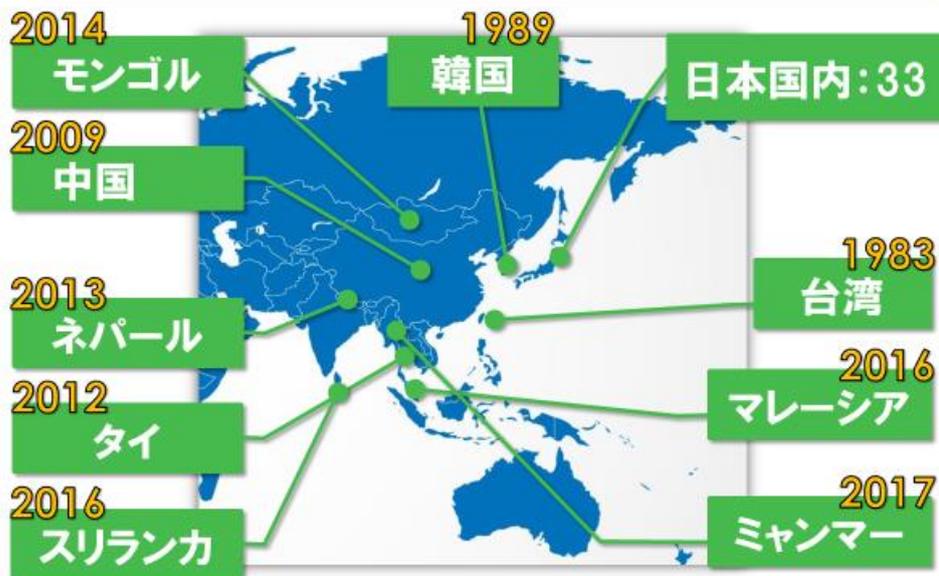
# ご寄付は奨学事業に

- 寄付は前年度から2千万円減



“ 巣立った  
米山奨学生 ”

## 学友会（国内33、海外9）



## 学友会の活動【海外】



ミャンマー：子どもの教育支援



台湾：日本人奨学支援11年目



韓国：日本人奨学支援4年目



モンゴル：絆inモンゴルを主催

## ♥ 巣立った奨学生の活躍

- ロータリアンになった学友 **238**人
- ガバナーになった学友 **3**人



- 学友が中心となって設立したロータリークラブ **5**つ

## ♥ 恩返しの気持ち

- 東日本大震災 **約760万円**
- 熊本大地震 **約20万円(上海)**
- 学友からの寄付 **累計 3,530万円**
- 遺言寄付  
大口寄付



“  
知っておいて  
いただきたい事  
”

## 奨学生に関わる危機管理

### 自然災害



### 病気・事故



### ハラスメント



地区米山奨学委員会→危機管理委員会へ報告・対応

地区単位  
のLINE  
グループ等

2020学年度  
より現役奨  
学生の傷害  
保険  
(例会出席時)

奨学生  
→ハラスメント  
相談窓口

ロータリアン  
→賠償責任保険

## 紺綬褒章の公益団体に認定

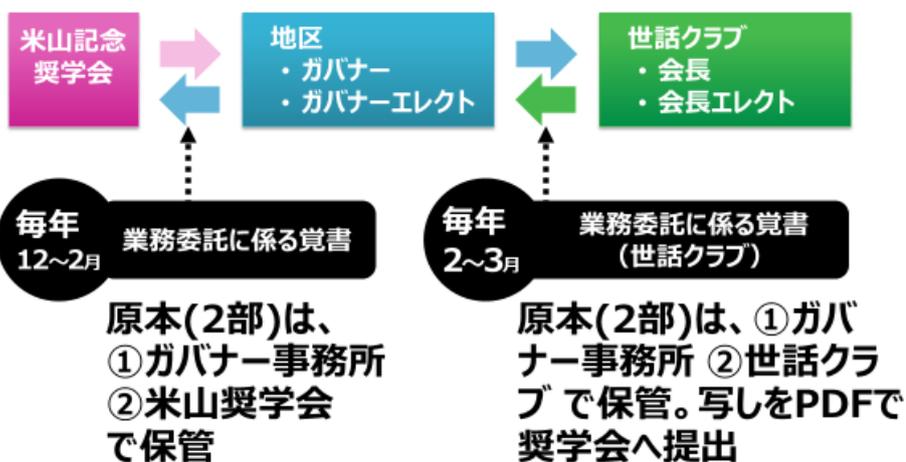
- 2018年9月12日以降のご寄付が対象
- 個人：500万円～  
団体/企業：1,000万円～
- 分納可  
(事前の申請が必要)



内閣府ホームページ  
より

## 業務委託・覚書の締結

- 2020学年度からスタート



# パートⅢ

## 1. 戦略計画とクラブの分析

### 戦略計画立ワークシート

#### 1. クラブの現状はどうか

あなたの地域社会が直面する『機会』と『脅威』を書き出しましょう。

あなたのクラブの現状をチェックするに当たって、あなたのクラブが上手く運営されているか或いは改善すべき何かがあるかを知るために、ロータリークラブセントラル、ロータリークラブ健康チェック、会員評価ツール、そして地域版の「元気なクラブになるために」を利用してください。

クラブの強み	クラブの弱み
地域社会における会員増強発展の機会(新しいビジネス、人口の増加など)	地域社会が直面する課題(経済の悪化、競合する団体の奉仕活動など)

#### 2. クラブは何を目指しているのか

今後3～5年間で、あなたのクラブが持って欲しいと思う特性を5～10点挙げなさい。

次に、簡潔なビジョン声明を準備しなさい。必要に応じて皆でそのビジョン声明を改訂してください。それから、会員がそれを支持しているかどうかを確認してください。

(あなたの地域に他の奉仕団体とあなたのクラブを差別化できる点を含めて。例えば、「~~我々~~私たちのビジョンは、地域社会の中で最も国際的に多様性のあるクラブになることです」あるいは「私たちのビジョンは地域社会の中で最も青少年を支援するクラブになることです」といったように)

### 3. どのように目標を達成できるか

- 以下のことを考慮して、あなたのクラブがそのビジョンを達成するための戦略的優先事項を設定しなさい。
  - クラブの強みと弱み
  - 国際ロータリーが掲げる目標、あなたの地区の目標、そしてあなたと同じ地域のクラブ会員の目標
  - 国際ロータリーとロータリー財団のプログラムと使命
  - あなたの地域に存在している「機会」と「課題」
  - 会員の意見
  - 3～5年間で達成可能かどうか
- チームに最も重要な戦略的優先事項を選ばせなさい。あなたのクラブがビジョンに向かって行動するような最も大きなインパクトを持ったものを。
- それぞれの最重要の戦略的優先事項を支えるような毎年の目標を設定しなさい。
- それぞれの戦略的優先事項の中の毎年の目標を達成するための課題、活動、期日日程、リソース（資源）、そして人的資源をリストに挙げなさい。
- 目標を設定し、その達成を見守る（監視する）ためにロータリークラブセントラルを利用しなさい。

#### 戦略的優先事項 1: \_\_\_\_\_

年間目標	任務/活動	達成期日	必要なリソース	担当する会員

#### 戦略的優先事項 2: \_\_\_\_\_

年間目標	任務/活動	達成期日	必要なリソース	担当する会員

戦略的優先事項 3: \_\_\_\_\_

年間目標	任務/活動	達成期日	必要なリソース	担当する会員

#### 4. 目標に向けての進捗はどうか

- クラブの戦略計画チームが定期的に、戦略計画の目標に到達するための進捗度合いをチェック（**モニタリング**）するようにしてください。また、必要に応じて計画の変更を提案してください。
- ビジョン声明と優先事項を含めて、計画の見直が必要かどうかを確認するために、毎年クラブメンバーと共にクラブの戦略計画を再検討してください
- クラブの決定が戦略計画の目標を支えるものになるようにしてください。また、進捗結果については、戦略計画チームと議論してください。
- 計画を達成するために十分なリソース（資源）を割り当ててください。
- 新しい計画を立てるために、あるいは現状の計画を維持するために、3年から5年ごとに、戦略計画の立案ステップを繰り返します。

戦略計画の経過を追跡するためにクラブが取るべきステップを時系列を含めてリストアップしてください。例えば、毎月の理事会での報告、クラブ協議会での協議、そして年次報告。

## ロータリークラブ 自己評価表

この書式は自己評価を行い、あなたのクラブの現在の実績(成果)と運営を再検討するためのものです。決して、あなたのクラブを『採点』するためのものではありません。むしろ、あなたのクラブの強みを発見し、改善できる余地を確認するメカニズムを提供することです。多くの質問によって、合理的な評価が得られます。質問に対して、四つのテストに従って最適な判断でお答えください。

### クラブ管理

スコア

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

1. 私の所属するクラブはクラブリーダーシッププランを導入している \_\_\_\_\_
2. 各会員の閲覧が可能な細則がある \_\_\_\_\_
3. クラブ理事会のメンバーは定期的に会議を開いている \_\_\_\_\_
4. クラブは短期・長期の活動計画を持っている \_\_\_\_\_
5. クラブはメールアドレスを持っている又は最新の情報を載せたウェブサイト持っている \_\_\_\_\_
6. 国際ロータリー公式名簿がある \_\_\_\_\_
7. 役員・会員・委員会・委員長の名簿がある \_\_\_\_\_
8. クラブは年度を通じて会員とパートナーの為のイベントを計画している \_\_\_\_\_
9. 欠席の続いている会員や病気の会員に積極的に連絡を取っている \_\_\_\_\_
10. 過去3年の間に会長賞を受賞した \_\_\_\_\_
11. 会員が承認した年間予算がある \_\_\_\_\_
12. 最低年1回は収入支出に関する報告書を受け取っている \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

13. クラブ例会の開催場所や開催地域は \_\_\_\_\_
14. 例会中に出される食事は \_\_\_\_\_
15. 通常の例会のスピーカーやプログラムの質は \_\_\_\_\_
16. 例会は定刻に始まり、定刻に終わり、例会プログラムの使用は \_\_\_\_\_
17. 理事会はクラブに対し理事会報告をする \_\_\_\_\_
18. 会員に対する重要なロータリーの情報伝達は \_\_\_\_\_
19. 会員のクラブ負担金の支払いは \_\_\_\_\_
20. 地区や国際ロータリーの負担金の支払いは \_\_\_\_\_
21. クラブニュースレターやクラブ会報の情報とその内容は \_\_\_\_\_
22. クラブの使用する音響システム、講演台、装飾、旗、バナー、その他ロータリーの備品は \_\_\_\_\_
23. 定期的な会合や、理事会あるいは会員への報告に関するクラブ委員会システムの運用は \_\_\_\_\_
24. 地区協議会、地区大会、国際大会や特別な会議についてのクラブのプロモーションは \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

25. RI テーマや RI 会長のメッセージと強調事項のクラブでの活用は \_\_\_\_\_

- 26. 来訪ロータリアンに対する挨拶やもてなしは \_\_\_\_\_
- 27. 例会時のゲスト紹介は \_\_\_\_\_
- 28. クラブ協議会での情報と話題の質は \_\_\_\_\_
- 29. 地区ガバナーの公式訪問時のクラブの待遇と歓迎は \_\_\_\_\_
- 30. ロータリーソングの歌唱は \_\_\_\_\_
- 31. クラブ内でのロータリー精神や友愛の程度は \_\_\_\_\_
- 32. 出席表彰などの個人表彰に対するクラブの努力は \_\_\_\_\_
- 33. 会員は毎週異なるテーブルに座る \_\_\_\_\_
- 34. 会員の特別なイベントや誕生日に関するクラブの配慮は \_\_\_\_\_

次の中から当てはまるものを選択してください：

- 35. 私たちのクラブはスピーカーを 毎週(5点)、毎月(3点)、一度もなし(0点) 迎えている \_\_\_\_\_
- 36. クラブニュースレターは 毎週(5点)、2週間に1回(3点)、毎月(1点)、一度もなし(0点) 発行している \_\_\_\_\_
- 37. クラブ協議会を 毎月(5点)、年に4回(3点)、年に2回(1点)、一度もなし(0点) 開催している \_\_\_\_\_
- 38. 国際ロータリーの“出席”に関する規定を 常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) 守り、実施している \_\_\_\_\_
- 39. 会員は欠席に対するメイクアップを 常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) 実施している \_\_\_\_\_
- 40. クラブは出席率 100%の会員に対する表彰を 定期的に(5点)、時折(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)行っている \_\_\_\_\_
- 41. 私のクラブは地区ガバナーの候補者を 過去1～5年の間に(5点)、6～10年の間に(4点)、11～15年の間に(3点)、16年以上前(0点)、知らない(DK) 輩出している \_\_\_\_\_
- 42. 私のクラブはガバナー補佐を 過去1～5年の間に(5点)、6～10年の間に(3点)、一度もなし(0点)、知らない(DK) 輩出している \_\_\_\_\_
- 43. 前回の国際大会に私のクラブから次の会員が出席した。5名以上(5点)、3～4名(4点)、1～2名(2点)、0名(0点)、知らない(DK) \_\_\_\_\_
- 44. 前回の地区大会に私のクラブから次の会員が出席した。10名以上(5点)、5～9名(4点)、2～4名(3点)、1名(2点)、0名(0点) \_\_\_\_\_
- 45. 直近の地区協議会に私のクラブから次の会員が出席した。5名以上(5点)、2～4名(3点)、1名(1点)、0名(0点)、知らない(DK) \_\_\_\_\_
- 46. 地区の主催する特別なイベント(例；セミナー、奉仕活動)に私のクラブから通常 10名以上(5点)、5～9名(3点)、1～4名(1点)、0名(0点) 出席している \_\_\_\_\_
- 47. 会長エレクトは PETS に いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) 出席している \_\_\_\_\_

※Q1～47までの点数を計算して下さい(各5点)

クラブの管理 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

### 会員

次の中から当てはまるものを選んでください：

1. 例会の月平均出席率は 90-100%(5点)、80-89%(4点)、70-79%(3点)、60-69%(2点)、50-59%(1点)、知らない(DK) \_\_\_\_\_
2. 会員の平均年齢は 35-40歳(5点)、41-50歳(4点)、51-60歳(3点)、61-70歳(2点)、71歳以上(1点)、知らない(DK) \_\_\_\_\_
3. 昨年の会員数は 増加した(5点)、同じ(3点)、減少した(0点)、知らない(DK) \_\_\_\_\_
4. 今年の会員数の見込みは 増加する(5点)、同じ(3点)、減少する(0点)、知らない(DK) \_\_\_\_\_
5. 新クラブ設立の支援を 過去1~3年以内(5点)、4~8年以内(4点)、9~12年(2点)、知る限りない(0点)、知らない(DK) 行った \_\_\_\_\_
6. 会員が他の土地に転勤したときは いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) 転勤先近くのロータリークラブに知らせている \_\_\_\_\_
7. 新会員がクラブで活動し易いように いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) 支援している \_\_\_\_\_
8. クラブは会員候補者を発掘するために しばしば(5点)、時折(4点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) 茶話会や飲み会などの特別な親睦会を行っている \_\_\_\_\_
9. クラブは いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ロータリーの基金集めやイベントの際、ロータリーに参加する情報や資料を持っている \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

10. クラブに対して定期的に報告を行う会員増強委員長がいる \_\_\_\_\_
11. クラブは会員の職業分類制度を利用している \_\_\_\_\_
12. クラブには会員の関心事項調査の用紙がある \_\_\_\_\_
13. クラブは新会員の関心のある事項に基づき、委員会への配置を行う \_\_\_\_\_
14. クラブは達成可能な無理のない会員増強の目標を毎年定めている \_\_\_\_\_
15. クラブは“メンター”プログラムを利用している(新会員に対して教育役をつけている) \_\_\_\_\_
16. 新会員用の入門キット(入門資料一式) がある \_\_\_\_\_
17. 新会員が歓迎されたと感じるクラブ特有のプログラム(レッドバッジ、歓迎会など) がある \_\_\_\_\_
18. 新会員のためのオリエンテーション会合を行う \_\_\_\_\_
19. クラブは新会員が RLI に出席する際、経費を負担する \_\_\_\_\_
20. クラブは退会する会員に対し“退会時面接”を行って理由を聞いている \_\_\_\_\_
21. クラブは通常新会員に対し友人などをロータリークラブに紹介してもらうよう依頼している \_\_\_\_\_
22. 会員でないスピーカーを招き、ロータリーについての情報を提供している \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

23. 会員増強に対するクラブのプロモーションは \_\_\_\_\_

24. クラブの職業分類リストの活用は \_\_\_\_\_
25. 地域における事業種別と人口に対するクラブ会員のバランスは \_\_\_\_\_
26. クラブの人種や性別或いは民族を問わず、質のよい会員を加入させる努力は \_\_\_\_\_
27. 新会員のためのオリエンテーション会議の内容は \_\_\_\_\_
28. 新会員入会時の入会式の内容は \_\_\_\_\_
29. クラブの指南役（教育役）プログラムの内容は \_\_\_\_\_
30. クラブは会員維持のための特別なプログラムを持っている。その内容は \_\_\_\_\_
31. 地区会員増強セミナーへのクラブの出席は \_\_\_\_\_
32. すべての会員にむけての RLI 参加への奨励は \_\_\_\_\_
33. 総合的にクラブの会員増強と退会防止への取り組みは \_\_\_\_\_

※Q1~33 までの点数を計算して下さい（各 5 点）

クラブ会員 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

ロータリー財団について 1~21 まで

評価：はい—5 点 いいえ—0 点 わからない—DK

1. クラブは財団の委員長を有し、会員に定期的に財団活動の報告を行っている \_\_\_\_\_
2. 毎年、寄付金の目標を設定し達成している \_\_\_\_\_
3. 各会員にポール・ハリス・フェローになることを奨励している \_\_\_\_\_
4. 会員のロータリー財団への寄付にクラブがマッチングをする \_\_\_\_\_
5. 新しくポール・ハリス・フェローになった人のために特別のプレゼンテーションを行っている \_\_\_\_\_
6. ポール・ハリス・フェロー全員の名簿を配布している \_\_\_\_\_

当てはまるものに、○をしてください：

7. ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)の会員は、R 財団に送る寄付金が 3 年後に地区に還元されることを知っている \_\_\_\_\_
8. ロータリー財団の情報は 毎月(5 点)、3 ヶ月に 1 回(3 点)、半年に 1 回(1 点)、一度もなし(0 点) 報告されている \_\_\_\_\_
9. すべての(5 点)、ほとんどすべての(4 点)、多くの(3 点)、何人かの(2 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)の会員はポール・ハリス・フェローのことを知っており、どのようにしてその一員になるのかを知っている \_\_\_\_\_
10. ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)の会員は、EREY プログラムに参加し寄付を行っている \_\_\_\_\_
11. 私のクラブは、過去 1~3 年(5 点)、過去 4~6 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK)の間に GSE チーム、国際親善奨学生、大学教員又は世界平和奨学生の支援を行った \_\_\_\_\_
12. 私のクラブは来訪 VTT チームを 過去 1~5 年(5 点)、過去 6~8 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK)の間にホストした \_\_\_\_\_
13. 私のクラブは国際パートナーと共にグローバルグラントの申請を、過去 1~3 年(5 点)、

- 過去 4～6 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK) 行った \_\_\_\_\_
14. 私のクラブは地区補助金の申請を 過去 1 年以内(5 点)、過去 2～3 年(3 点)、知る限り  
ない(0 点)、知らない(DK) 行った \_\_\_\_\_
15. クラブ会員の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2  
点)、0 名(0 点) は、ポール・ハリス・フェローである \_\_\_\_\_
16. クラブ会員の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2  
点)、0 名(0 点) は、ポール・ハリスメンバーを継続している \_\_\_\_\_
17. クラブ会員の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2  
点)、0 名(0 点) は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである \_\_\_\_\_
18. クラブ会員の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2  
点)、0 名(0 点) は、R 財団のベネファクターである \_\_\_\_\_
19. クラブ会員の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2  
点)、0 名(0 点) は、ポール・ハリス・ソサエティのメンバーである \_\_\_\_\_
20. クラブ会員の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2  
点)、0 名(0 点) は、メジャードナーである \_\_\_\_\_
21. クラブの現 PHF の ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんど  
ない(2 点)、0 名(0 点)は、引き続いて R 財団に寄付を行っている \_\_\_\_\_

※Q1～21 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

R 財団 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

## 奉仕プロジェクト

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

1. 職業奉仕を推進するクラブの姿勢は \_\_\_\_\_
2. クラブと地域における 4 つのテスト (4-Way Test) の推進は \_\_\_\_\_
3. 地域の学校において学生が職業選択をする場合、これを支援するクラブの職業開発プロ  
グラムの活用は \_\_\_\_\_
4. クラブと地域において、高い倫理基準、専門職の尊厳または奉仕活動の実践を進めるク  
ラブの努力は \_\_\_\_\_
5. 毎年新しい地域奉仕活動を行っているクラブの努力は \_\_\_\_\_
6. 毎年新しい国際奉仕活動を行っているクラブの努力は \_\_\_\_\_
7. 奉仕活動への会員の資金・人材・資源の活用は \_\_\_\_\_
8. 奉仕活動へのコミュニティーリーダーからの資金・人材・資源の活用は \_\_\_\_\_
9. 地域や国際的な奉仕活動に対するクラブの活動について \_\_\_\_\_
10. クラブが**過去 3 年の間**に行ったプロジェクトがあった場合、3 点を加えて下さい。  
クラブは次の分野のプログラムやプロジェクトを行った。

- 薬物使用の予防とリハビリに関する支援 \_\_\_\_\_
- ポリオ根絶と地域の免疫に関する活動 \_\_\_\_\_
- 環境保護活動 \_\_\_\_\_
- 識字に関するプロジェクト \_\_\_\_\_
- きれいな水に関するプロジェクト \_\_\_\_\_
- 飢餓問題に関する支援 \_\_\_\_\_
- 障害者・高齢者サポートに関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域や世界に対する保健・医療に関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域再建に関する支援 \_\_\_\_\_
- 貧困地域に関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域社会における経済的、社会的な生活の質の向上 \_\_\_\_\_
- 職業訓練に関する支援 \_\_\_\_\_
- 青少年指導育成に関する支援 \_\_\_\_\_
- ロータリー・アクトあるいはインターアクトの設立と支援 \_\_\_\_\_
- 通常のプロジェクトで他の奉仕団体との共同活動 \_\_\_\_\_
- 通常のプロジェクトで他の RC との共同活動 \_\_\_\_\_
- 学力向上に関する支援 \_\_\_\_\_
- 交通安全や高速道路の安全に関する支援 \_\_\_\_\_
- 動物保護に関する支援 \_\_\_\_\_
- 災害援助プログラムやプロジェクト \_\_\_\_\_
- その他 \_\_\_\_\_

**Q10 合計点** \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

11. 財団の奉仕プログラムを支援するため、クラブは種々の募金活動を行っている \_\_\_\_\_
12. 財団の奉仕プログラムへの募金は主に会員の寄付に依存している \_\_\_\_\_
13. クラブは過去 2 年間に国際奉仕プロジェクトに参加している \_\_\_\_\_
14. クラブは青少年交換プログラムに参加している \_\_\_\_\_
15. クラブは青少年交換の学生を例会に招いている \_\_\_\_\_
16. 通常、会員は来日の青少年交換学生に対してホストペアレントのように振舞っている \_\_\_\_\_
17. クラブは青少年交換プログラムに義務付けられた『人物経歴調査』を制定し、協力する計画がある \_\_\_\_\_
18. クラブは優秀な学生又はリーダー的な学生を顕彰している \_\_\_\_\_
19. クラブは毎年少なくとも 1 つのグローバル補助金プロジェクトを支援している \_\_\_\_\_
20. クラブは国連本部で行われる Rotary UN (国連) day に参加している \_\_\_\_\_
21. クラブは過去 3 年の間、ロータリー友情交換に参加している \_\_\_\_\_
22. クラブは過去 3 年の間に、世界で 1 つ以上のロータリークラブとのツイン都市クラブプロジェクト、姉妹クラブプロジェクト又はマッチドクラブプロジェクトなどに参加した \_\_\_\_\_
23. クラブは過去 3 年の間に、RYLA に学生を派遣した \_\_\_\_\_

※Q1～23までの点数を計算して下さい(各5点)

奉仕活動 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

### ロータリーの広告と広報

1. クラブは地元メディアに対し、いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ロータリー活動の記事や写真などを提供している \_\_\_\_\_
2. クラブは いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ロータリー活動を広報するため公共のメディアを利用している \_\_\_\_\_
3. 会員は いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ロータリーピンを着用している \_\_\_\_\_
4. クラブは例会の日時や場所を書いた 多くの(5点)、いくつかの(3点)、1つの(1点)、なし(0点) 看板を設置している \_\_\_\_\_
5. 他の組織に資金提供をする際、相手に いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) 地元メディアに寄付を公表するよう要請している \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

6. クラブは例会場に“ロータリー例会場はこちら”という看板を置いている \_\_\_\_\_
7. クラブは過去2年の間に看板・新聞・地域パンフレットなどを利用し、広報活動を行っている \_\_\_\_\_
8. 昨年、会員は地元のラジオやテレビの取材を受けたことがある \_\_\_\_\_
9. クラブにはメディアの職業分類をもつ会員がいる \_\_\_\_\_
10. クラブは、広報用のクラブの紹介とその活動を記載した小冊子がある \_\_\_\_\_
11. 地域奉仕プロジェクトが完了した際、ロータリーロゴとクラブ名がわかるものを設置している \_\_\_\_\_

※Q1～11までの点数を加算して下さい(各5点)

ロータリーの広報 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

### ボーナス質問 (1～6まで評価：はい—5点 いいえ—0点)

1. 私は毎月ロータリー雑誌(ロータリーの友)を購読している \_\_\_\_\_
2. 私はガバナー月信を受け取りこれを読んでいる \_\_\_\_\_
3. 私は過去2年の間に新会員を紹介した \_\_\_\_\_
4. 私はR財団のSHAERシステムを理解している \_\_\_\_\_
5. 私はポール・ハリス・フェローであり、継続して寄付している \_\_\_\_\_
6. 私は過去2年の間に奉仕活動に参加するか、または奉仕活動への寄付を行った \_\_\_\_\_
7. 私はクラブ又は地区又はRIウェブサイトを 毎日(5点)、毎週(4点)、毎月(3点)、時に(2点)、一度もない(0点) 見ている \_\_\_\_\_
8. 私は例会欠席時のメイクアップを 毎回(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) 行っている \_\_\_\_\_
9. 私は地区委員を 過去1～5年(5点)、過去6～10年(3点)、それ以前又は一度もなし(0点) の間に務めた \_\_\_\_\_

10. 地区大会・国際大会に 昨年(5点)、過去2～5年(3点)、5年以上前(1点)、一度もなし(0点) 出席した \_\_\_\_\_
11. R財団に 昨年(5点)、過去2～3年(3点)、4年以上前(1点)、一度もなし(0点) 寄付を行った \_\_\_\_\_

※Q1～11までの点数を計算して下さい

ボーナス質問 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

### 各合計

クラブ管理 (質問 47)	_____ / 235 点	DK 数 _____ / 38
クラブ会員増強 (質問 33)	_____ / 165 点	DK 数 _____ / 29
R財団 (質問 21)	_____ / 110 点	DK 数 _____ / 10
奉仕活動 (質問 23)	_____ / 173 点	DK 数 _____ / 22
ロータリー広報 (質問 11)	_____ / 55 点	DK 数 _____ / 6
ボーナス質問 (質問 11)	_____ / 55 点	

総合計 \_\_\_\_\_ / 793 点

総 DK 数 \_\_\_\_\_ / 105

### 評価

700 点以上	最優秀
600 点～699 点	優秀
500 点～599 点	普通
400 点～499 点	努力が必要
300 点～399 点	注意：クラブとして援助が必要かもしれません
300 点以下	早急な援助が必要です

**DK (Don't Know) が多くても自分で点数を調整したりしないでください。点数はあくまで参考です。**

1-10 DK's	普通
11-20 DK's	注意—もう少し自身のクラブに注意を向けましょう
21-35 DK's	危機—自身のクラブについてもっと知る必要があります
36 以上	絶望—新加入の会員であれば別ですが、自身のクラブについて全くとい (容認できない) っていいほど知識がありません。しっかり勉強してください。

これはあなたのクラブに対する非科学的で非加重調整していない分析結果で、この結果はあなたやあなたのクラブが欠けているものを確認するためのみに使用してください。クラブやロータリアンの活動にマイナスの影響を与えると捉えるべきではありません。

## 2. ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕

### 国際奉仕プロジェクトとは何でしょうか？

かつて世界社会奉仕 (WCS) と呼ばれた、国際奉仕プロジェクトは 2 つ以上の国のロータリークラブを含めて、結束して彼らの地域社会の一つに奉仕するプロジェクトです。国際的な支援を探しているクラブは、世界中のクラブとウェブサイトを通じて、彼らのプロジェクト・ニーズを公表することができます。同様に、国際的奉仕活動を支援をしたいと思っているクラブは、ウェブ・リソースを利用することで、適当な候補者を見つけることができます。

奉仕を通じて、国際理解と善意を促進することによって、国際奉仕プロジェクトはロータリーの心を映し出し、そして、わくわくするような、挑戦的な、満足感を体験する機会をロータリアンに提供します。

**プログラムの歴史とゴール:** WCS プログラムは 1967 年に正式に開始されました。それ以来、何千もの WCS プロジェクトが完遂され、それらを支援するための、ロータリークラブによって毎年、何百万ドルの資金と支給品が寄付されました。国際奉仕プロジェクトを支援するために、「リソースとサポートのモデル」への転換を RI 理事会が承認したことを受け、世界社会奉仕 (WCS) は 2011 年 6 月 30 日をもって廃止されました。

国際奉仕プロジェクトの目的は、

1. 国際奉仕活動を通じて援助を必要としている人々の**生活の質**を改善する。
2. 国際的な奉仕活動を実行するため、他の国のクラブと地区の間の**協力**を促進する。
3. プロジェクト・ニーズと支援に関して、情報交換のための効果的な**枠組み**を作る。
4. 人々の自助努力を助けるプロジェクトを実行することの重要性と同様に、国際的な発展と文化的な問題についてロータリアンの**認識**を増加させる。
5. 国際ロータリーとロータリー財団に**関係するプログラム**の参加者を支援する。
6. 財団や他のリソースを通じて、利用できる**プロジェクトに資金を提供する機会**について、ロータリアンを教育する。
7. 他のロータリアンとプロジェクトの成功経験を**共有**する。
8. **国際理解と親善と平和**を促進させる。

RI 理事会は、国際奉仕に関して少なくともひとつのプロジェクトを構築することを推奨しています。

**プロジェクトは次の範疇を必ず守るものとする。**

1. プロジェクトは実際に人道主義的である。
2. 二カ国以上のロータリアンが関与している。
3. プロジェクトはこれらの国の一つに位置している。

奉仕活動を開始するにあたって

プロジェクトを行うロータリークラブは、プロジェクトによる利益は、プロジェクトが行われる地域をはるかに超えて、広がっていることを理解することができます。

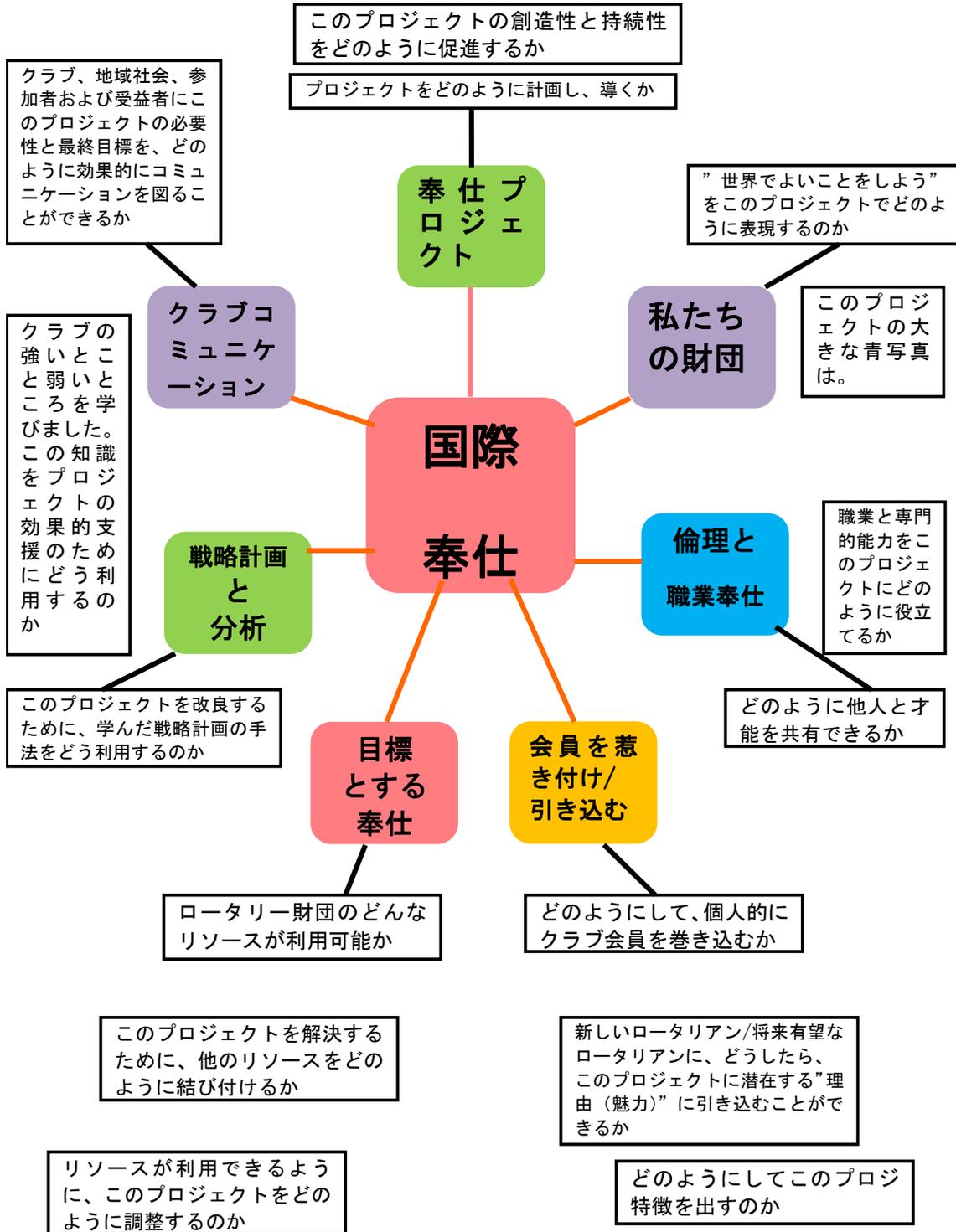
クラブは (1) クラブに更に野心的なプロジェクトに着手させる、(2) すべての参加者に奉仕のために奮闘する能力を与える、(3) 海外のロータリアンとのより緊密な結びつきを促進する、(4) 国際理解と親善を深める、そして (5) 世界的な関心事を扱う機会を持ちます。

多くのクラブはロータリアン間の**非公式な接触**から、国際奉仕プロジェクトへの参加を開始します。

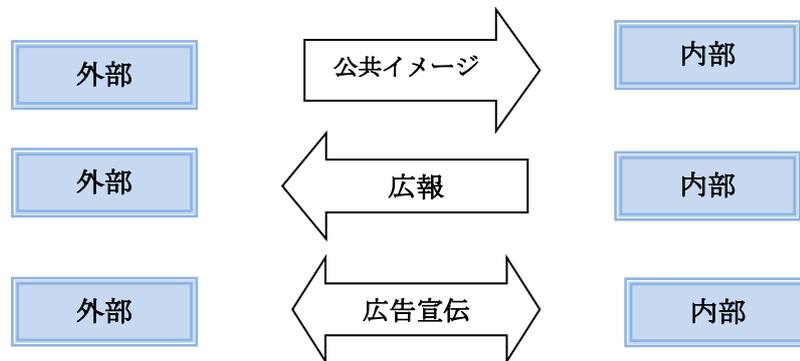
**ロータリーショーケース**はロータリアンが WCS に参加することができるもう一つの方法です。

この検索可能なデータベースは、ウェブサイト ([www.rotary.org](http://www.rotary.org)) に収納されており、資金を必要としている世界中の何百ものクラブや地区の社会奉仕プロジェクト、ボランティア、寄贈品、ロータリー財団補助金のパートナーが掲載されています。

また、そこには、ベストプラクティス (最も効率のよい手法や活動) の源泉となりえるモデルプロジェクト例も提供してくれます。



### 3. 公共イメージと広報



#### 世界を変える行動人：

##### 概要

「世界を変える行動人」は、説得力があり一貫した方法でロータリーのストーリーを伝えるための公共イメージキャンペーンであり、調査に基づいて開発されました。広告キャンペーンであるだけでなく、ロータリークラブがもたらすインパクトを伝えるために、会員自らが利用できるツールもあります。地域社会をより良くするために行動を起こすという共通の情熱をもった職業人、地域社会や市民社会のリーダーであるロータリアンを「行動人」として映し出している点が特徴的です。

**ロータリーのビジョン:** 私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

**ロータリーの本質:** ロータリーでは、さまざまな国、文化、職業のリーダーが結びつき、アイデアを広げながら、世界中の地域社会のために行動しています。

##### ロータリーの公共イメージの推進

「世界を変える行動人」キャンペーンは、ロータリーに対する認識と理解を向上させることを目的としています。調査では、「ロータリー」という名前を知っている人は多い一方、ロータリーがどのような組織で、どのような活動をしているのかを知っている人は少ないということが分かっています。ロータリーに対する一般の人たちの認識を高めるには、クラブが地域社会にもたらしている変化について、クラブ自身が伝えていくことが重要となります。クラブが「世界を変える行動人」のストーリーを伝えることは、ロータリーのビジョンをより分かりやすく、目に見えるかたちで一般の人たちに伝えることです。

ロータリーと他団体との違いを際立たせ、心を引きつけるような一貫したメッセージでアピールするにはどうすればよいでしょうか。人に個性があるように、団体にも個性があります。ロータリーでは、「粘り強さ」「行動を促す力」「思いやり」「賢明さ」の4つの特性を「ボイス (voice)」とし、ロータリーについて語り、書くときには、これらの特性を表す語彙 (トーン) を使うことによって、ロータリーの個性を表すことができます。

このような個性を出すことで、分かりやすく、共感しやすく、説得力のあるコミュニケーションが可能となるだけでなく、親密さや誠実さを感じてもらうことができます。

ロータリーのボイスは、堅苦しくなく、またくだけすぎでない調子となります。

ロータリーのボイス

粘り強さ

私たちは、固い決意をもって大胆かつ果敢に行動する。私たちは明確さと自信をもって話す。

行動を促す力

私たちは、積極性、意欲、熱意を通じて人びとの行動意欲を引き出す。

思いやり

私たちは思いやりの心をもって人びとを支援している。

賢明さ

私たちはさまざまな視点から物事をとらえ、会員の知識や経験を生かして創造的な方法で問題解決に取り組んでいる。

応用例

1979年以来、ロータリーはポリオ根絶活動を通じて、3カ国を除く世界のすべての国からポリオを根絶する上で貢献してきました。今日私たちは、ポリオを近い将来に根絶するために全力を尽くしています。

ロータリーに参加すれば、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、末長く続く変化を生み出すことができます。

共感する心がなければ、世界の難題に立ち向かうことはできません。ロータリー会員は、人びととの対話や絆を大切にしています。

生きるために欠かせない「水」は、ロータリーが重点的に取り組んでいる分野です。安全な水を利用できない人がいる限り、平和はあり得ません。

「価値観」とは

組織のあらゆる行動の土台となる信念を表すのが「価値観」です。

ロータリーの価値観

これらの価値観は、ロータリーの基本理念に基づいています。これまで使われてきた抽象的な言葉に具体性を与えることにより、これらの価値観がなぜ重要なのか、どのように行動に結びつくのかを、わかりやすく伝えることができます。

価値観

価値観をどう実践するか

親睦

生涯にわたる友情をはぐくむ

高潔性

約束を守る

多様性

多様な考え方を取り入れる

奉仕とリーダーシップ

リーダーシップと職業の知識を生かして地域社会の問題に取り組む

# 広報 文書作成

文書を簡単に、論理的に、かつ簡潔に作成する能力は広報の基本です。PR文書作成の目的は、大体、読者の注意を捕え、情報を即時に伝え、そして、あなたの物語に表紙を付けるためメディアを招待するためです。

## 逆さピラミッド

ほとんどのメディア向けの新聞発表や他の文書化した情報伝達は、逆ピラミッドの様式を使っています。つまり、トップに最も重要な関連のある情報をもってきて、徐々に重要性の少ない情報が続きます。見出しと最初の文章の2つは新聞発表の中で一番重要な部分です。それらが、編集者やレポーターを引き付け、十分迫るものでなければなりません。

## 5つのW

最初の節に5つのWを含めなければなりません。理想的には最初の文章に：

- ・誰？ あなたの物語の一番の中心は； その物語の中心にいる人物やグループ
- ・何を？ あなたのクラブが関与したイベントやプログラムは
- ・どこで？ 通りの住所なども含めて、イベントの場所
- ・いつ？ 日時、イベントの開催日あるいは、人やプロジェクトが関与する時間
- ・なぜ？ イベント、人物、あるいはプロジェクトが市民に意義深い理由

そのあとの文節の中で、イベントやプロジェクトの詳細を述べるか、あるいは、中心人物やグループがどのように驚くべきことを達成したかを述べる。

## 新聞発表以外に

ロータリアンはメディアに対して、次のような、もっといろんな別の方法でコミュニケーションを図らねばなりません。

たとえば、

・**メディアアラート\***。 時間に追われている編集局は、メディアアラート(メディア警報)、即ち、新聞発表の濃縮版を高く評価しています。5つのWを箇条書きに書いた情報、近日中のイベントや注意喚起のための打って付けの情報。その警報をメディア関係者に送ります。  
(\*訳者注：プレスリリースのようなもの。全ての情報を提供する代わりに、もっと現実的に、その見出しのみを掲載する。)

・**編集者への手紙**。 新聞の最もよく読まれる欄の一つは社説であり、手紙は多くの人に届けることができます。まず始めるにあたり、R Iからのひな型(テンプレート)を使ってみましょう。

・**Op - Eds\*\***。

op-ed は新聞社の部員ではない個人によって書かれる意見記事です。あなたが新聞の op-ed を書く前に、地元社会で何が興味のある話題かを良く学びましょう。

(\* \*\*訳者注： op-ed 《主に米国で用いられる》【新聞】 (社説の向かい側のページにある)署名入り記事 [論評]のページ。 [opposite editorial page の短縮形])

・**メディアキット**

イベントに合わせた道具と同じように、ロータリーとあなたのクラブについての一般大衆の情報を収めた特別なフォルダーを用意しましょう。

・**ファクトシート**。

ファクトシートは記者が正確な背景情報をきちんと理解できるように、ロータリーのプログラムについての詳細を提供します。

## 4. 強いクラブを創る

### ロータリーの基本理念

ロータリーの基本理念は、ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものです。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリアンがこれらの理念を大切にしています。

#### ロータリーの目的 (OBJECT OF ROTARY)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること (RI 定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条)。

#### The Four-Way Test

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い、それが「四つのテスト」です。

#### 四つのテスト (THE FOUR-WAY TEST)

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 行為と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

四つのテストは、1932年にロータリアンのハーバート J. テイラー（後の国際ロータリー会長）により考案された（ロータリー章典 33.070.）\*。

#### Avenues of Service

##### 五大奉仕部門

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

・クラブ奉仕は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。

・職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。詳しくは、「職業奉仕の手引き」と「行動規範」をご参照ください。

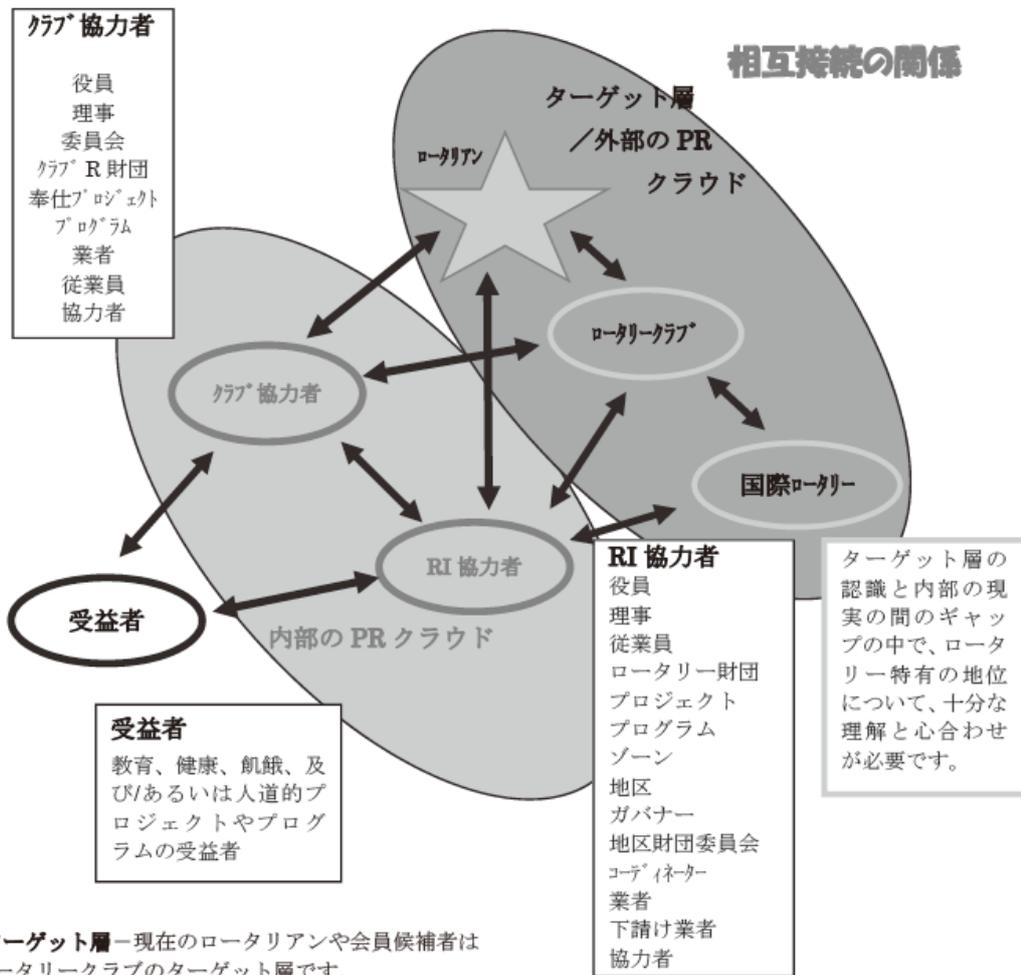
・社会奉仕は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。詳しくは、「活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための指針」を参照ください。

・国際奉仕は、国際的なプロジェクトで資金を提供したり、ボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。

・青少年奉仕は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

資料：強いクラブを作る① 相互に接続する関係

ロータリークラブにおけるすべての事は満足感に始まり満足感に終わります。世界中のロータリークラブの「ターゲット層」\*は彼ら自身の安全、家族、仕事、顧客、地域社会、そして彼らの住む国や世界に関心があります。  
ロータリー特有の地位\*\*はそれらの視点から構築されなければなりません。また、ロータリーの協力者を通じて伝えられなければなりません。



**\*ターゲット層**—現在のロータリアンや会員候補者はロータリークラブのターゲット層です。彼らは、自分の任意の時間が使える地域の事業と専門職、あるいは地域社会のリーダーです。クラブの会員として彼らがいなくては、組織全体が存在できません。現在のそして未来のロータリークラブは国際ロータリーの「ターゲット層」です。

**\*\*ロータリー特有の地位**—ロータリーの特有の地位、そのブランドは、思想や感覚あるいはイメージをターゲット層に伝える知的な資産です。2つのクラウドの中にある全ての集団は、ロータリー特有の地位を知り、理解し、支援する必要があります。そしてまた、ターゲット層とどのように関わるかについても理解、支援する必要があります。なぜなら、増強のターゲット層の要求や要望を理解する事は、彼らのロータリーへの信頼を築くことになるからです。

## 5. 規定審議会・決議審議会

2019年規定審議会にRI理事会から提案される制定案のうち、各ゾーンのロータリー研究会で検討するように理事会で決定された案件

### 制定案 19-102

実際に会って行われる会合の前に、立法案を検討する権限を与える件

### 制定案 19-103

実際に会って行われる会合の前に、立法案を検討する権限を与える件

- RI理事会による提案
- COLに先立って立法案の投票を認める
- 賛成が20%未満の投票しか得られない案件を除外する
- 賛成が80%以上の案件は承認リストに入れる

### 制定案 19-104

規定審議会に参加する代表議員の選出プロセスを改定する件

### 制定案 19-105

2年ごとに規定審議会を開催する件

- RI理事会からの提案
- COLで投票するメンバーを半分に削減する
- COLを開催2年ごとに開催する
- すべての代表議員は決議審議会に参加する

## 制定案 19-72

ローターアクトクラブは RI への加盟を求めることができることを明確にする件

- RI 理事会からの提案
- ローターアクトクラブが RI への加盟を申請できることを明確にする。
- RI への加盟申請をするかどうかは個々のローターアクトクラブの判断に委ねられる

## 制定案 19-115

本質的な変更を伴わず、RI 細則を現代化し、合理化する件。

- RI 理事会提案
- RI 細則の改訂
- 直近では、1995 年に見直された
- 本質的ではない変更に限られる
- 長さが 1/3 程度短くなる

## 制定案 19-116

本質的な変更を伴わず、標準ロータリークラブ定款を現代化し、合理化する件。

- RI 理事会提案
- 標準ロータリークラブ定款の改訂
- 直近では、2001 年に見直された
- 本質的ではない変更に限られる
- 長さが 1/6 程度短くなる

## 6. 変化をもたらす

### 個人別行動計画

目標：私がこの研修の結果として、今までとは違う行動しようとして計画していることを一つ挙げて下さい。

---

---

---

スマート (SMART) な目的： \_\_\_\_\_

S pecific 特別な： \_\_\_\_\_

M easureable 測定可能な： \_\_\_\_\_

A chievable/Agreed to 達成できる： \_\_\_\_\_

R ealistic/Result-oriented 現実的な： \_\_\_\_\_

T ime-framed 達成日が決まっている： \_\_\_\_\_

(goal attainment date)

この目標を達成するための行動ステップ：

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_

支援してくれる人、あるいは支援ツール：（目標達成のために誰が／何が支援しますか）

---

---

---

---

必要な追加的な研修や知識：

目標達成をどのようにお祝いしたら良いでしょう！ \_\_\_\_\_

署名： \_\_\_\_\_ 日付： \_\_\_\_\_